

**練馬区子ども・子育て支援事業計画等の策定に係る
ニーズ調査報告書
(概要版)**

平成 26 年 1 月
練馬区

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の種類	1
(3) 調査仕様	1
2. 就学前児童家庭の調査結果	2
(1) 保護者の就労状況	2
(2) 今後の就労変更希望	3
(3) 今後の就労希望	4
(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	5
(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望	9
(6) 地域の子育て支援事業の利用状況	20
(7) 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	22
(8) 子の病気の際の対応	23
(9) 一時預かり等の利用	24
(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方	25
(11) 子育て全般について	27
3. 小学校児童家庭の調査結果	29
(1) 保護者の就労状況	29
(2) 今後の就労変更希望	30
(3) 今後の就労希望	31
(4) 子の病気の際の対応	32
(5) 一時預かり等の利用	33
(6) 放課後の過ごし方	34
(7) 児童館について	36
(8) 安全、防犯対策について	36
(9) 子育て全般について	37

4. 単身および子どものいない世帯の調査結果	40
(1) 子育てや結婚について	40
(2) 地域交流について	42
(3) 少子社会に対する考え方について	44
(4) 行政サービスへの要望について	45
5. 子育て中および子育て終了世帯の調査結果	46
(1) 子育てについて	46
(2) 地域交流について	49
(3) 少子社会に対する考え方について	51
(4) 行政サービスへの要望について	52
6. 子育て関係施設従事者の調査結果	53
(1) 子育て支援に関する悩み、不安等について	53
(2) 行政が力を入れていくべき施策について	54

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

区内に在住する就学前児童・小学校児童の保護者や単身世帯、子どものいない世帯、子育て中の世帯、子育て終了世帯の一般区民および区内の子育て関係施設の従事者に対してアンケートを行うことにより、サービスの内容や量、子ども・子育てに対する現状や今後の意向等を把握し、「練馬区子ども・子育て支援事業計画」を策定するうえでの基礎資料とします。

(2) 調査の種類

- ①就学前児童家庭の調査
- ②小学校児童家庭の調査
- ③単身および子どものいない世帯の調査
- ④子育て中および子育て終了世帯の調査
- ⑤子育て関係施設従事者の調査

(3) 調査仕様

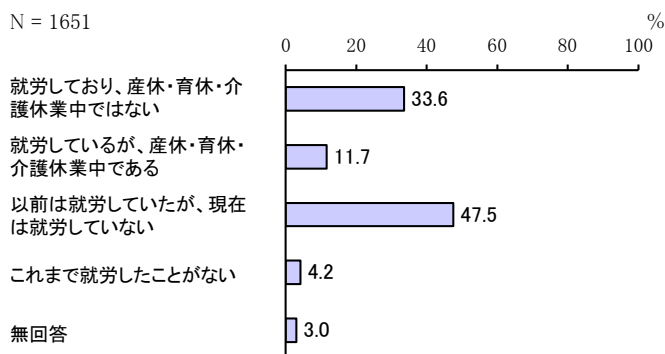
対象対象	標本数	調査方法	調査期間	回収数	有効回答率
①就学前児童（0歳から6歳）の保護者	3,000件	郵送配布・郵送回収	平成25年10月23日 ～11月5日	1,651件	55.0%
②小学校児童（小学1年から6年）の保護者	2,093件	対象学校を通じた手渡し・回収	平成25年10月18日 ～11月1日	1,860件	88.9%
③単身および子どものいない世帯	500件	郵送配布・郵送回収	平成25年10月23日 ～11月5日	141件	28.2%
④子育て中世帯（13歳から18歳の末子のいる世帯）および子育て終了世帯（50歳から65歳の夫婦のみの世帯）	500件	郵送配布・郵送回収	平成25年10月23日 ～11月5日	285件	57.0%
⑤子育て関係施設の従事者	613件	対象施設を通じた手渡し・回収	平成25年10月18日 ～11月1日	587件	95.8%

2. 就学前児童家庭の調査結果

(1) 保護者の就労状況

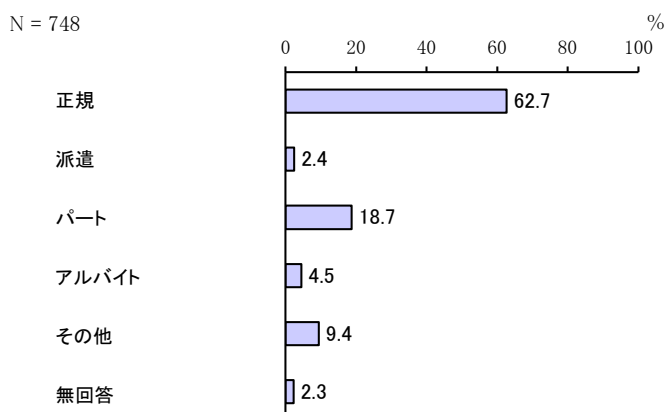
ア 母親の現在の就労状況

「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が47.5%と最も高く、次いで「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が33.6%、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が11.7%、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が11.7%となっています。



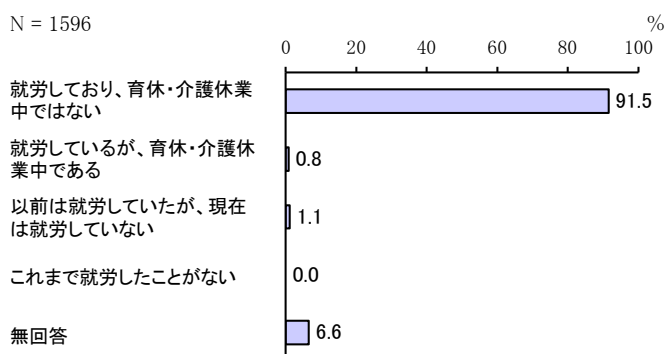
【就労形態（母親）】

「正規」の割合が62.7%と最も高く、次いで「パート」の割合が18.7%、「アルバイト」の割合が4.5%となっています。



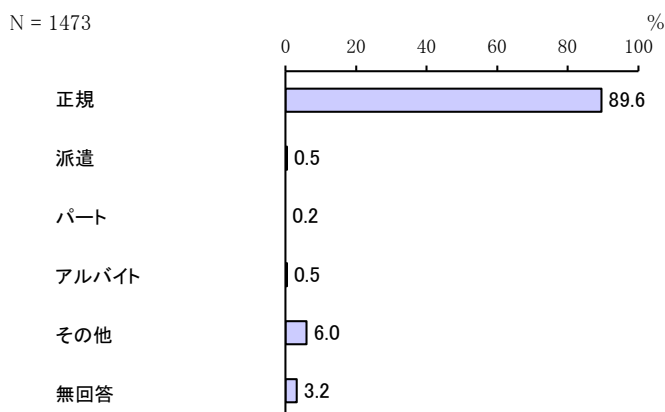
イ 父親の現在の就労状況

「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が91.5%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が1.1%、「就労しているが、育休・介護休業中である」の割合が0.8%となっています。



【就労形態（父親）】

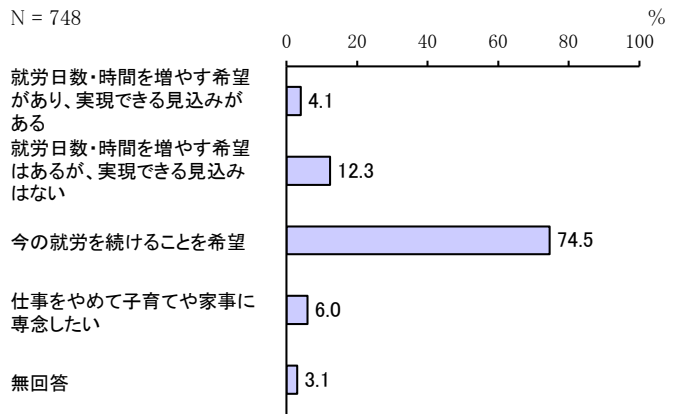
「正規」の割合が89.6%と最も高く、次いで「アルバイト」「派遣」の割合が0.5%となっています。



(2) 今後の就労変更希望

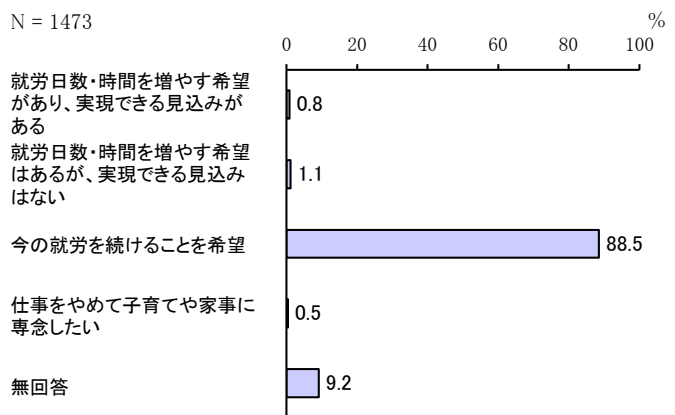
ア 母親

「今の就労を続けることを希望」の割合が74.5%と最も高く、次いで「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が12.3%、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が6.0%となっています。



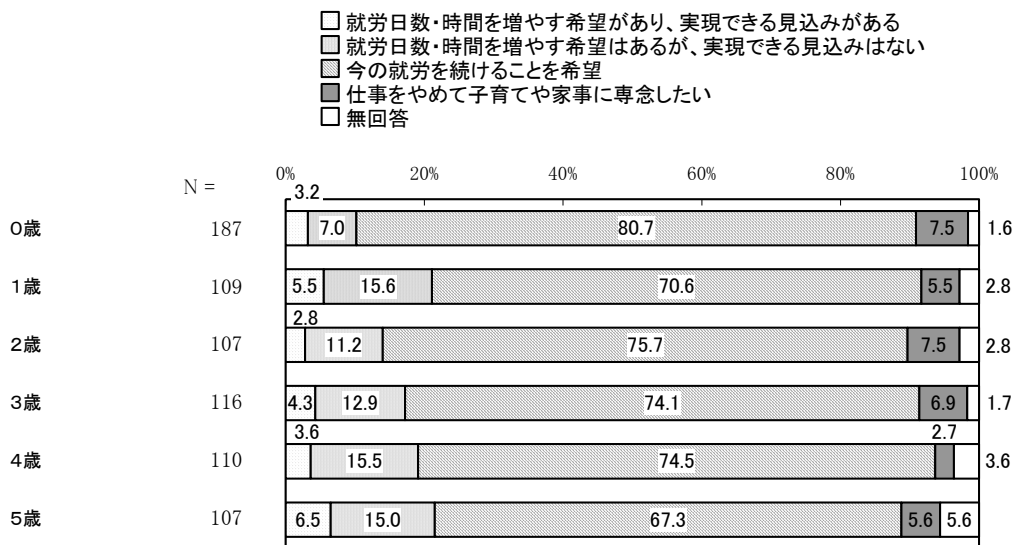
イ 父親

「今の就労を続けることを希望」の割合が88.5%と最も高く、次いで「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が1.1%、「就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある」の割合が0.8%となっています。



[学齢別 就労変更希望 (母親)]

学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「今の就労を続けることを希望」の割合が低くなる傾向となっています。



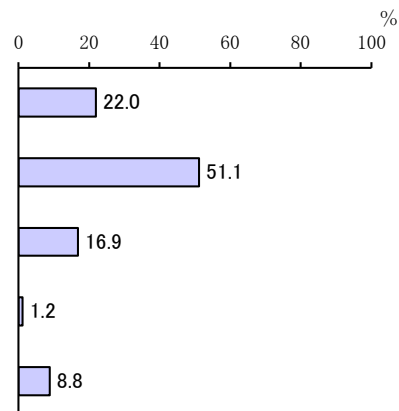
(3) 今後の就労希望

ア 母親

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が51.1%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が22.0%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が16.9%となっています。

N = 853

子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 就労の予定が決まっている
 無回答

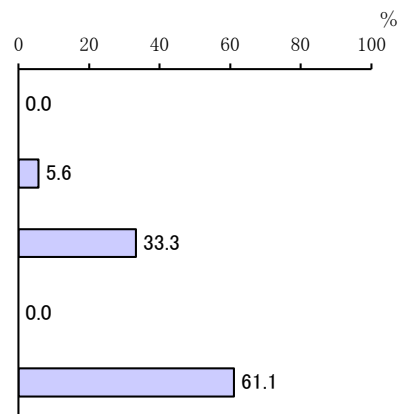


イ 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が33.3%、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が5.6%となっています。

N = 18

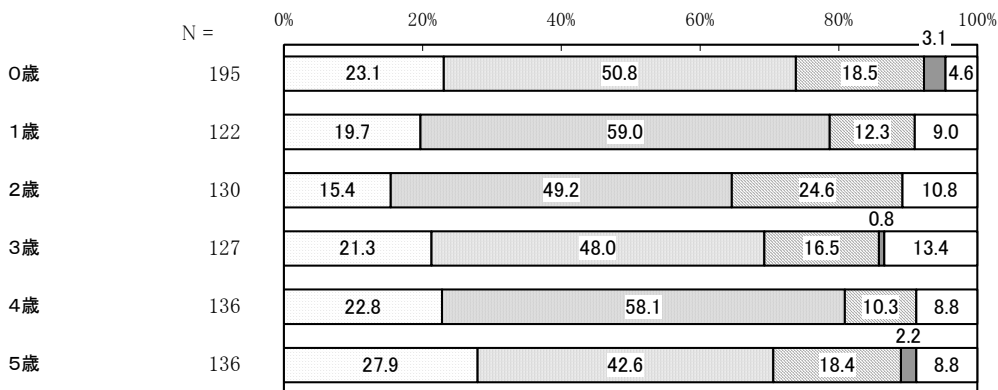
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 就労の予定が決まっている
 無回答



[学齢別 就労希望 (母親)]

学齢別でみると、0歳から2歳までは、学齢が上がるにつれ、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が低くなっており、2歳から5歳では、学齢が上がるにつれ、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が高くなっています。

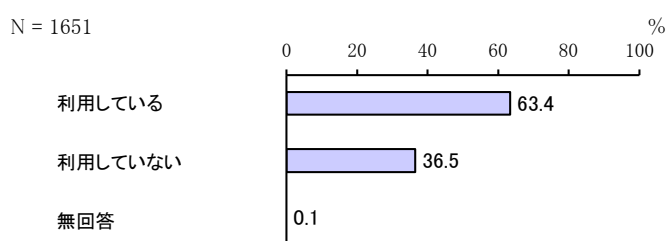
- 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- ▨ 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
- ▩ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 就労の予定が決まっている
- 無回答



(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

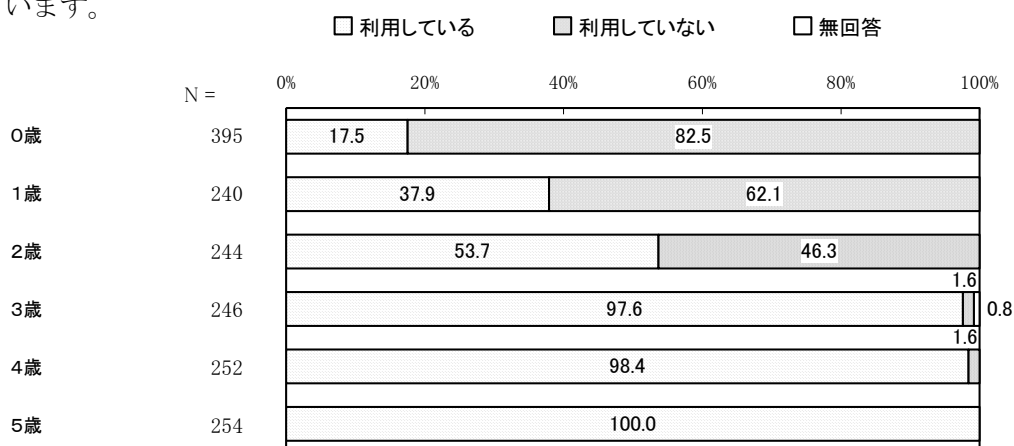
ア 利用の有無

「利用している」の割合が 63.4%、「利用していない」の割合が 36.5%となっています。



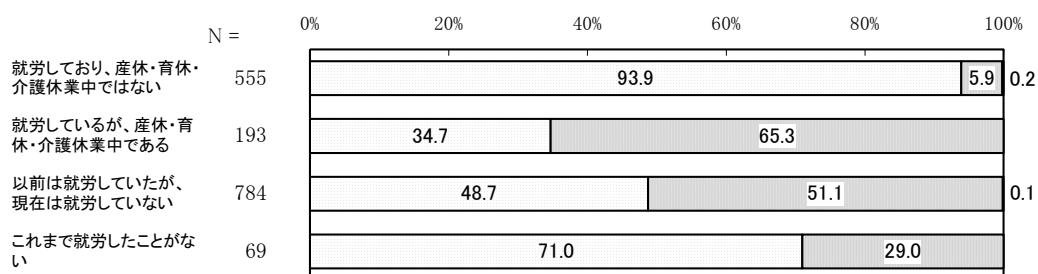
[学齢別 定期的な教育・保育事業の利用の有無]

学齢別でみると、学齢が上がるにつれ、「利用している」の割合が高くなっており、5歳では100%となっています。



[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の利用の有無]

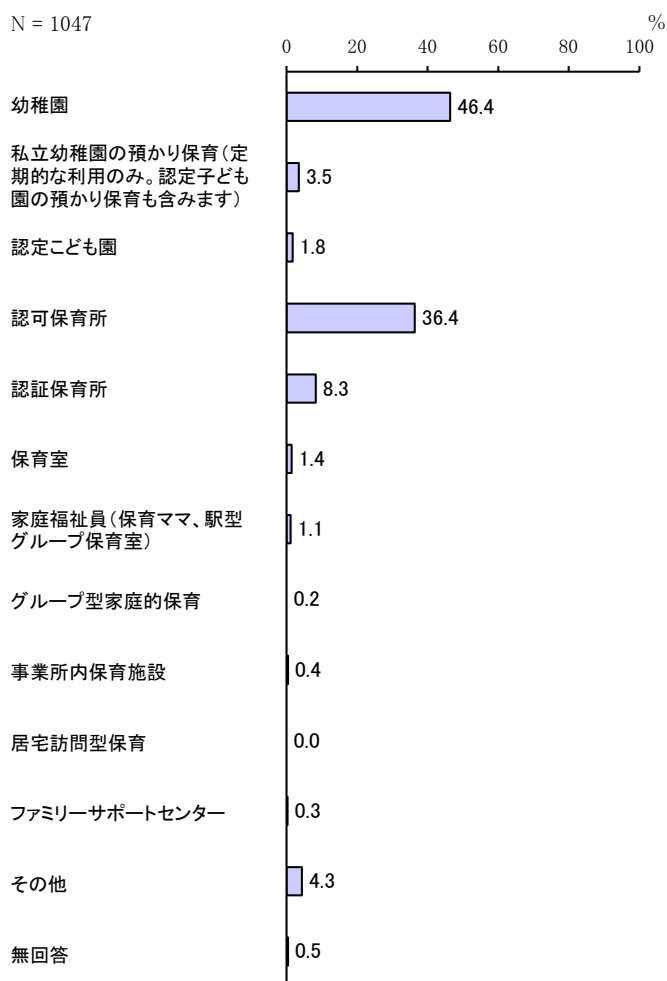
母親の就労形態別でみると、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」で「利用している」の割合が9割以上となっています。



イ 利用している施設

「幼稚園」の割合が46.4%と最も高く、次いで「認可保育所」の割合が36.4%、「認証保育所」の割合が8.3%となっています。

N = 1047



[学齢別 定期的な教育・保育事業の利用状況]

学齢別でみると、0歳、1歳、2歳で「認可保育所」の割合が高く、3歳、4歳、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

	有効回答数 (件)	幼稚園	私立幼稚園の預かり保育	認定こども園	認可保育所	認証保育所	保育室	家庭福祉員	グループ型家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
0歳	69	1.4	1.4	1.4	44.9	27.5	2.9	4.3	1.4	2.9	—	1.4	7.2	2.9
1歳	91	—	—	1.1	56.0	25.3	3.3	7.7	—	—	—	—	6.6	—
2歳	131	6.9	3.1	1.5	51.1	19.8	4.6	0.8	0.8	1.5	—	0.8	13.7	—
3歳	240	57.5	2.9	2.5	34.6	3.3	—	—	—	—	—	—	3.3	0.4
4歳	248	64.5	5.2	0.4	31.9	1.2	0.8	—	—	—	—	—	1.2	—
5歳	254	68.5	4.7	3.1	24.8	2.4	0.8	—	—	—	—	0.4	2.0	0.4

[母親の就労形態別 定期的な教育・保育事業の利用状況]

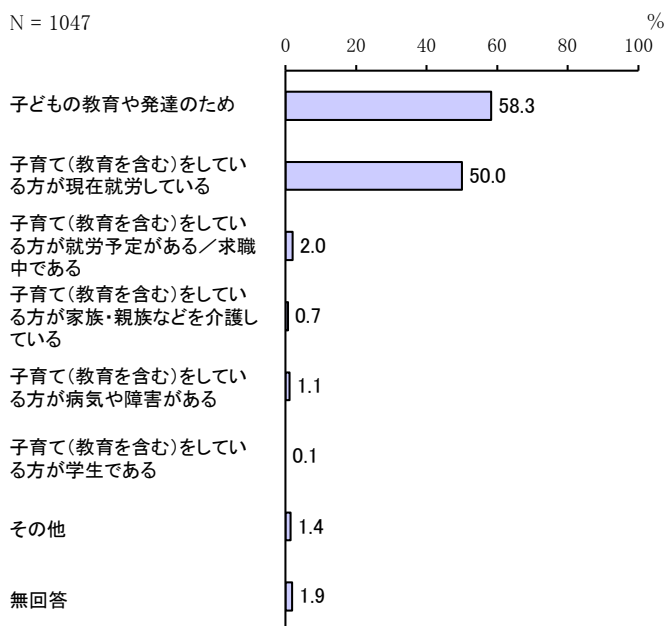
母親の就労形態別でみると、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」で「認可保育所」の割合が高く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」で「幼稚園」の割合が高くなっています。

単位：％

	有効回答数 (件)	幼稚園	私立幼稚園の預かり保育	認定こども園	認可保育所	認証保育所	保育室	家庭福祉員	グループ型家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	521	14.8	4.2	2.1	61.8	13.6	2.1	1.7	0.2	0.6	—	0.6	3.1	0.6
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	67	14.9	3.0	—	65.7	14.9	—	1.5	—	—	—	—	4.5	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	382	89.5	2.4	1.8	1.8	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3	—	—	5.8	0.3
これまで就労したことがない	49	89.8	2.0	—	—	—	2.0	—	—	—	—	—	6.1	2.0

ウ 利用している主な理由

「子どもの教育や発達のため」の割合が58.3%と最も高く、次いで「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が50.0%、「子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である」の割合が2.0%となっています。



[学齢別 定期的な教育・保育の利用理由]

学齢別でみると、0歳、1歳、2歳で「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が高く、3歳、4歳、5歳で「子どもの教育や発達のため」の割合が高くなっています。

単位：%

学齢	有効回答数 (件)	子どもの教育や発達のため	子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している	子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である	子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している	子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある	子育て(教育を含む)をしている方が学生である	その他	無回答
0歳	69	14.5	84.1	5.8	1.4	2.9	—	4.3	1.4
1歳	91	27.5	91.2	2.2	—	2.2	—	1.1	2.2
2歳	131	35.9	71.0	—	0.8	1.5	0.8	3.1	1.5
3歳	240	66.7	41.7	2.5	1.3	0.4	—	1.3	1.7
4歳	248	69.4	36.3	2.0	0.4	1.2	—	0.4	2.0
5歳	254	74.4	35.0	1.6	0.4	0.8	—	1.2	2.4

(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

【0歳】

※現在0歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来1歳～5歳になったときの希望を聞きました。

○A群：希望する教育・保育事業

すべての年齢で「延長保育のある認可保育所」の割合が最も高くなっています。また、3歳、4歳、5歳で「預かり保育のある幼稚園」の割合が4割以上となっています。

単位：％

	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就 園時間の利用の み)	預かり保育のあ る幼稚園	認定こども園	延長保育のある 認可保育所	延長保育のない 認可保育所	認証保育所	保育室
0歳	395	0.3	3.5	4.8	40.8	21.0	22.8	4.8
1歳	395	0.5	4.8	8.1	51.9	26.3	28.4	3.8
2歳	395	2.0	6.8	10.1	54.9	28.4	30.9	4.1
3歳	395	29.4	42.0	20.0	55.7	20.3	21.0	3.0
4歳	395	37.0	48.1	21.5	53.4	18.0	17.5	2.5
5歳	395	36.7	47.6	21.3	53.4	18.0	17.5	2.5

単位：％

	家庭福祉員(保育 ママ、駅型グル ープ保育室)	グループ型家庭 的保育	事業所内保育施 設	居宅訪問型保育	ファミリーサポ ートセンター	利用希望なし	その他	無回答
0歳	7.8	1.5	1.8	2.0	7.6	19.0	0.5	29.4
1歳	8.6	1.5	2.5	2.3	8.4	16.7	0.5	19.5
2歳	8.1	1.3	2.8	1.5	8.4	12.9	0.5	19.2
3歳	2.3	0.5	2.0	1.3	3.5	2.8	0.8	9.6
4歳	1.0	—	1.5	0.8	2.0	0.8	0.3	10.4
5歳	1.0	—	1.5	0.8	2.3	0.5	0.3	10.9

○B群：事業を希望する上で重視する条件

0歳、1歳、2歳では「自宅からの距離」の割合が、3歳、4歳、5歳で「教育・保育の内容や方針」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	教育・保育の内容 や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職 場からの距離	その他	無回答
0歳	204	33.3	50.0	27.9	6.9	44.6	13.7	31.4	53.4	21.1	1.5	2.5
1歳	252	32.1	48.4	26.6	9.5	42.5	12.7	32.9	55.6	23.8	1.2	2.4
2歳	268	36.6	46.6	27.2	12.3	41.0	11.2	32.1	53.7	22.0	1.1	2.6
3歳	346	56.4	50.0	28.9	18.5	33.5	8.4	29.5	47.7	17.1	1.2	1.4
4歳	351	57.8	49.0	28.5	18.5	32.8	8.0	28.2	49.6	16.5	0.9	2.3
5歳	350	58.3	48.9	28.6	18.9	32.9	8.0	28.0	49.4	16.6	0.9	2.3

【1歳】

※現在1歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来2歳～5歳になったときの希望を聞きました。

○A群：希望する教育・保育事業

1歳、2歳、3歳で「延長保育のある認可保育所」の割合が、4歳、5歳で「預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就 園時間の利用の み)	預かり保育のあ る幼稚園	認定こども園	延長保育のある 認可保育所	延長保育のない 認可保育所	認証保育所	保育室
1歳	240	0.4	7.5	8.8	39.2	15.0	19.2	5.0
2歳	240	3.8	11.3	12.5	51.3	18.8	21.7	7.1
3歳	240	31.3	45.8	22.1	48.8	15.0	12.9	2.1
4歳	240	37.9	53.3	25.8	50.0	14.2	12.1	0.4
5歳	240	37.9	54.2	25.8	49.6	13.3	11.3	0.4

	家庭福祉員(保育 ママ、駅型グル ープ保育室)	グループ型家庭 的保育	事業所内保育施 設	居宅訪問型保育	ファミリーサポ ートセンター	利用希望なし	その他	無回答
1歳	5.8	1.3	3.8	1.3	9.2	10.8	0.4	40.0
2歳	5.8	2.1	5.4	0.4	8.8	16.3	0.8	17.9
3歳	0.8	—	3.3	0.4	4.6	5.0	0.4	11.3
4歳	—	—	3.3	0.4	3.8	—	—	11.7
5歳	—	—	3.3	0.4	3.8	—	—	12.1

○B群：事業を希望する上で重視する条件

1歳、2歳で「自宅からの距離」の割合が、3歳、4歳、5歳で「教員・保育者の質」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	教育・保育の 内容や方針	教員・保育者の 質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの 距離	利用する駅や職 場からの距離	その他	無回答
1歳	118	39.0	50.0	27.1	10.2	46.6	10.2	31.4	51.7	17.8	—	3.4
2歳	158	36.7	51.9	26.6	9.5	40.5	11.4	38.0	53.2	13.9	0.6	3.8
3歳	201	54.2	56.7	27.4	13.9	32.8	8.0	29.4	54.7	12.4	—	1.5
4歳	212	55.2	59.0	28.3	17.0	32.1	6.6	27.8	52.8	12.7	—	0.9
5歳	211	55.9	58.8	28.4	16.6	32.7	7.1	27.5	53.1	12.8	—	0.5

【2歳】

※現在2歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来3歳～5歳になったときの希望を聞きました。

○A群：希望する教育・保育事業

2歳で「延長保育のある認可保育所」の割合が、3歳、4歳、5歳で「預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：％

	有効回答数(件)	幼稚園(通常の就園時間の利用のみ)	預かり保育のある幼稚園	認定こども園	延長保育のある認可保育所	延長保育のない認可保育所	認証保育所	保育室
2歳	244	1.2	7.0	10.2	37.7	11.9	15.6	5.7
3歳	244	29.9	48.8	30.3	44.3	13.1	11.1	1.2
4歳	244	35.2	50.0	28.3	41.0	12.7	7.8	1.2
5歳	244	35.7	49.6	28.3	40.6	12.7	7.8	1.6

単位：％

	ママ、家庭福祉員(保育室)型グループ保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	利用希望なし	その他	無回答
2歳	3.7	1.6	2.0	8.2	6.6	1.6	44.3
3歳	1.2	1.6	0.8	7.8	2.5	1.6	9.4
4歳	0.4	1.2	1.2	5.3	0.8	1.2	11.9
5歳	0.4	1.2	1.2	4.5	—	1.2	13.5

○B群：事業を希望する上で重視する条件

2歳で「自宅からの距離」の割合が、3歳、4歳、5歳で「教育・保育の内容や方針」の割合が最も高くなっています。

単位：％

	有効回答数(件)	教育・保育の内容や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職場からの距離	その他	無回答
2歳	120	30.0	50.8	24.2	10.8	42.5	12.5	40.0	58.3	14.2	—	2.5
3歳	215	57.2	53.0	27.0	19.1	37.7	6.5	26.5	51.2	8.4	0.5	2.8
4歳	213	62.4	55.9	28.2	19.7	33.8	5.6	23.5	47.9	7.0	0.5	3.3
5歳	211	62.1	55.9	27.0	19.9	34.1	5.2	24.2	47.9	7.6	0.5	3.3

【3歳】

※現在3歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来4歳～5歳になったときの希望を聞きました。

○A群：希望する教育・保育事業

3歳で「預かり保育のある幼稚園」「延長保育のある認可保育所」の割合が、4歳、5歳で「預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就 園時間の利用の み)	預かり保育のあ る幼稚園	認定こども園	延長保育のある 認可保育所	延長保育のない 認可保育所	認証保育所	保育室
3歳	246	26.4	37.4	21.1	37.4	12.6	9.8	1.6
4歳	246	38.2	52.0	24.4	41.5	13.0	10.2	1.6
5歳	246	38.2	52.0	24.4	40.7	13.0	10.2	1.6

単位：%

	家庭福祉員(保育 ママ、駅型グル ープ保育室)	グループ型家庭 的保育	事業所内保育施 設	居宅訪問型保育	ファミリーサポ ートセンター	利用希望なし	その他	無回答
3歳	1.6	0.4	4.5	0.8	4.5	0.4	0.4	28.5
4歳	1.6	0.8	4.5	1.6	5.3	—	0.8	11.8
5歳	1.6	0.4	4.9	1.6	4.5	—	0.4	12.6

○B群：事業を希望する上で重視する条件

すべての年齢で「教育・保育の内容や方針」の割合が6割以上と最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	教育・保育の 内容や方針	教員・保育者の 質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職 場からの距離	その他	無回答
3歳	175	61.7	52.6	26.3	15.4	35.4	11.4	27.4	49.7	10.3	1.1	1.7
4歳	217	62.2	52.1	31.3	16.6	33.6	8.3	27.2	45.6	10.6	0.9	2.8
5歳	215	63.3	53.0	30.7	16.3	32.6	8.4	27.4	46.5	10.2	0.9	2.3

【4歳】

※現在4歳児のお子さんをお持ちの方に、現在と将来5歳になったときの希望を聞きました。

○A群：希望する教育・保育事業

4歳、5歳ともに、「預かり保育のある幼稚園」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園(通常の就 園時間の利用の み)	預かり保育のあ る幼稚園	認定こども園	延長保育のある 認可保育所	延長保育のない 認可保育所	認証保育所	保育室
4歳	252	32.1	34.9	13.9	30.6	12.3	4.4	2.8
5歳	252	42.1	47.2	19.4	38.1	15.1	6.0	2.8

	家庭福祉員(保育 ママ、駅型グル ープ保育室)	グループ型家庭 的保育	事業所内保育施 設	居宅訪問型保育	ファミリースポ ートセンター	利用希望なし	その他	無回答
4歳	0.4	1.2	2.8	0.4	5.6	0.8	0.8	31.0
5歳	0.8	0.8	3.2	1.2	5.6	0.8	1.2	9.9

○B群：事業を希望する上で重視する条件

4歳、5歳ともに、「教育・保育の内容や方針」の割合が最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	教育・保育の内容 や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職 場からの距離	その他	無回答
4歳	172	59.3	54.7	29.1	22.1	32.6	6.4	30.2	44.8	7.6	1.2	1.7
5歳	225	61.3	56.9	28.9	19.6	35.1	6.2	30.7	43.1	7.1	1.3	0.9

【5歳】

※現在5歳児のお子さんをお持ちの方に、現在の希望を聞きました。

○A群：希望する教育・保育事業

「預かり保育のある幼稚園」の割合が5割以上と最も高くなっています。

単位：%

	有効回答数 (件)	幼稚園 (通常の就園 時間の利用のみ)	預かり保育のある幼 稚園	認定こども園	延長保育のある認可 保育所	延長保育のない認可 保育所	認証保育所	保育室
5歳	254	39.0	53.1	20.5	34.3	13.0	5.9	3.1

単位：%

	家庭福祉員(保育ママ、 駅型グループ保育室)	グループ型家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセ ンター	利用希望なし	その他	無回答
5歳	1.6	—	2.4	0.8	3.1	—	0.8	17.3

○B群：事業を希望する上で重視する条件

「教育・保育の内容や方針」の割合が6割と最も高くなっています。

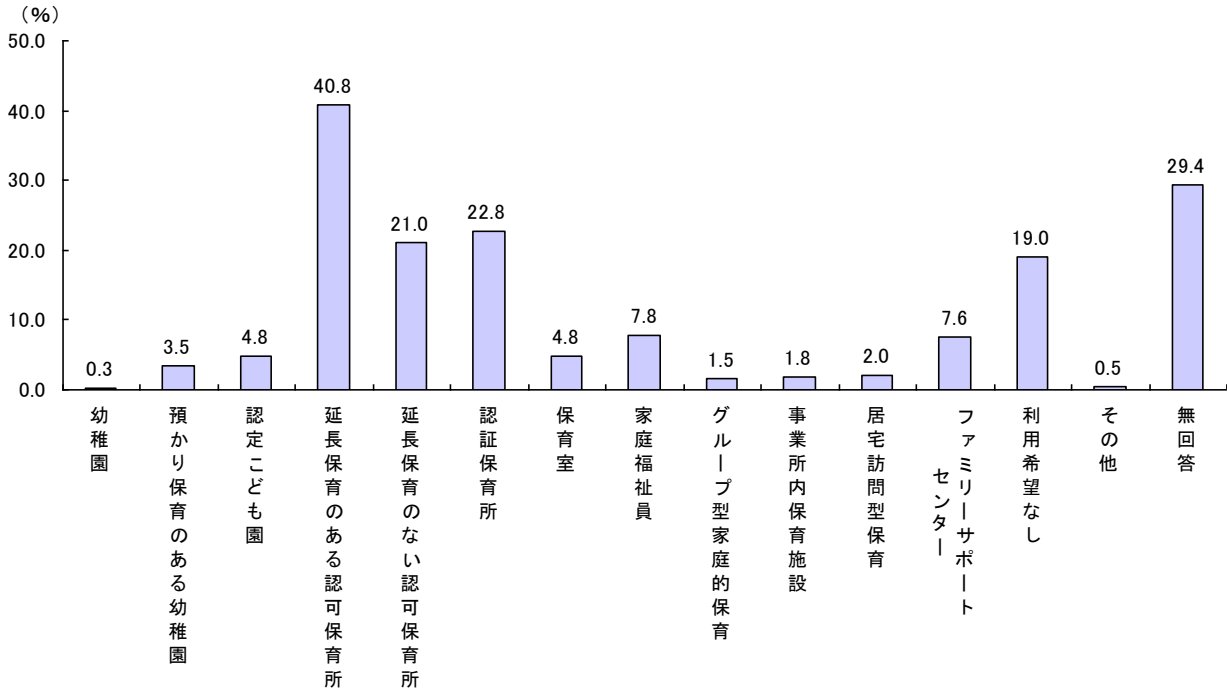
単位：%

	有効回答数 (件)	教育・保育の内容 や方針	教員・保育者の質	施設や設備	園庭の有無	保育時間	認可の有無	保育料	自宅からの距離	利用する駅や職 場からの距離	その他	無回答
5歳	210	60.0	53.3	25.7	17.1	31.9	7.6	34.3	43.8	8.6	1.9	2.4

[学齢別 定期的な教育・保育事業の利用希望（現在の学齢）]

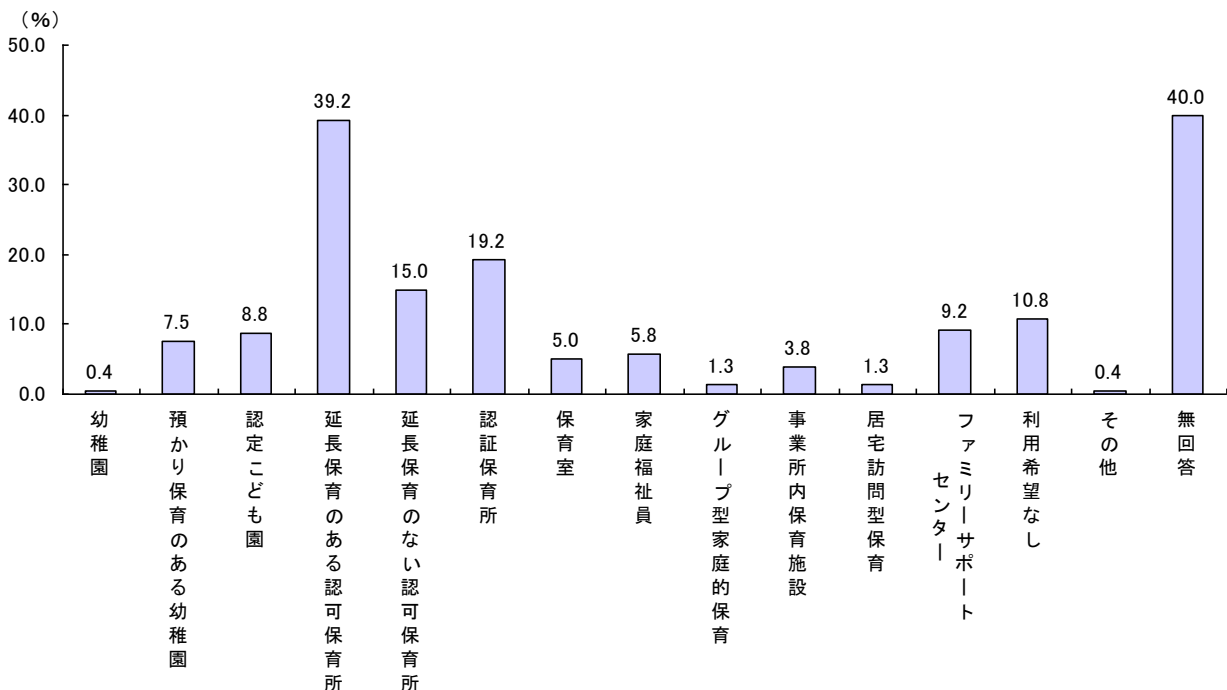
【0歳（N=395）】

「延長保育のある認可保育所」の割合が40.8%と最も高く、次いで「認証保育所」の割合が22.8%、「延長保育のない認可保育所」の割合が21.0%となっています。



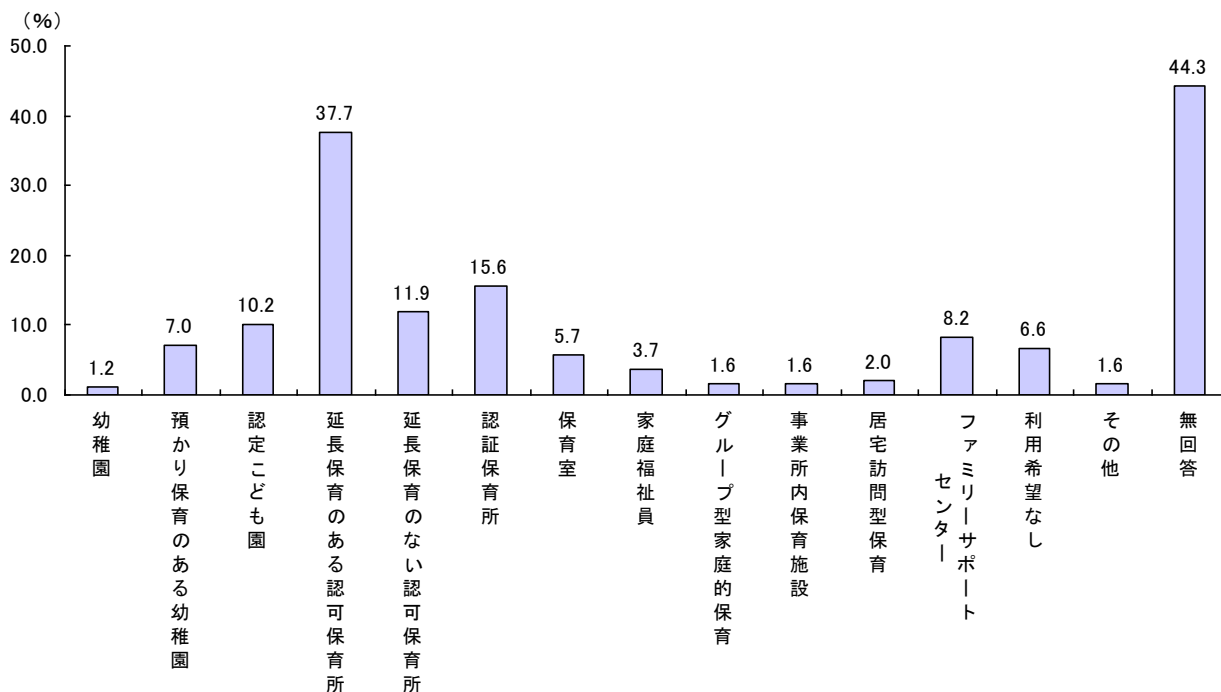
【1歳（N=240）】

「延長保育のある認可保育所」の割合が39.2%と最も高く、次いで「認証保育所」の割合が19.2%、「延長保育のない認可保育所」の割合が15.0%となっています。



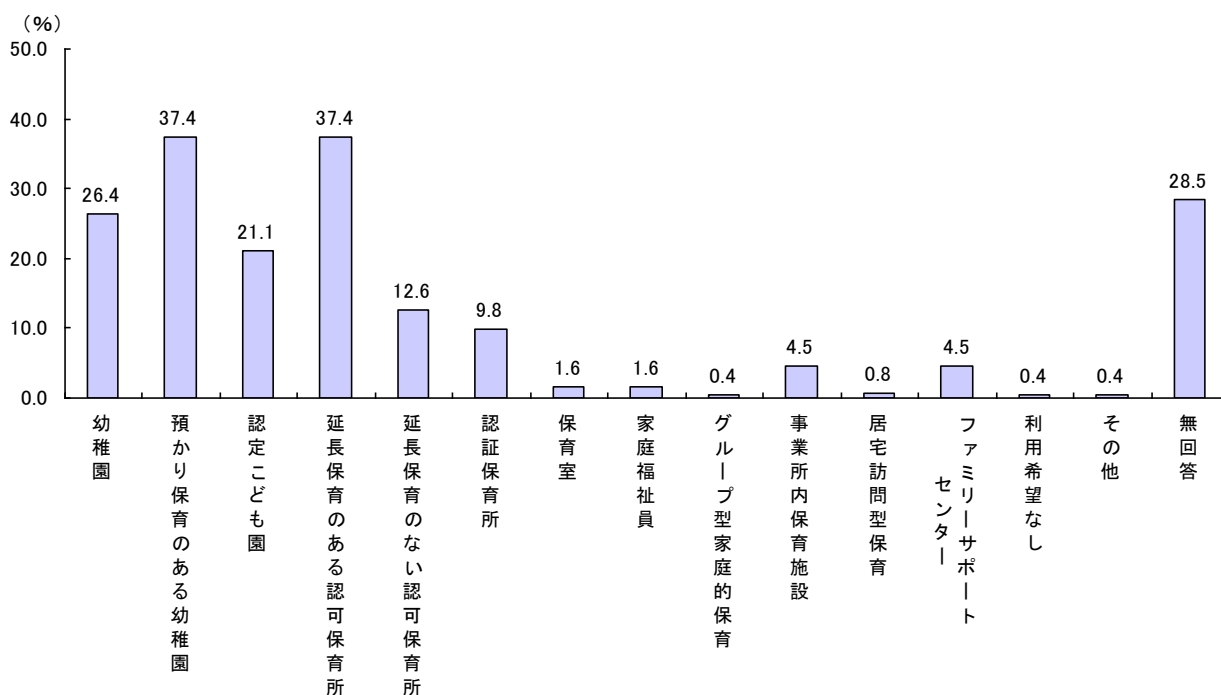
【2歳 (N=244)】

「延長保育のある認可保育所」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「認証保育所」の割合が 15.6%、「延長保育のない認可保育所」の割合が 11.9%となっています。



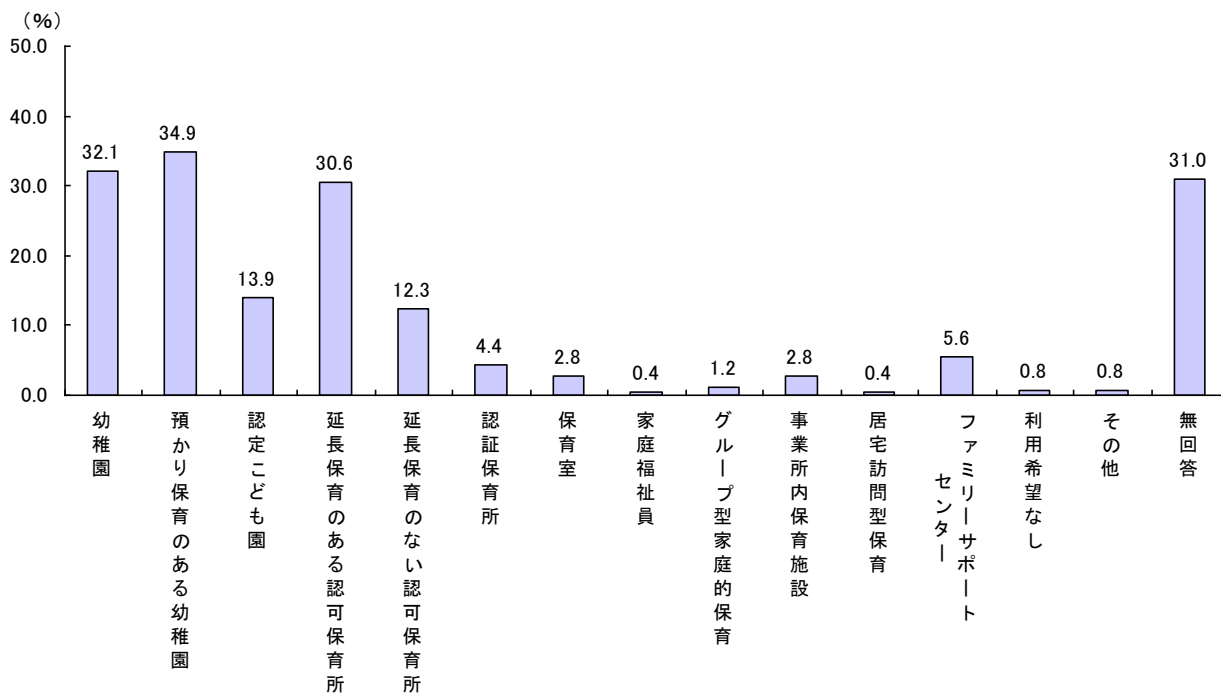
【3歳 (N=246)】

「預かり保育のある幼稚園」「延長保育のある認可保育所」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 26.4%となっています。



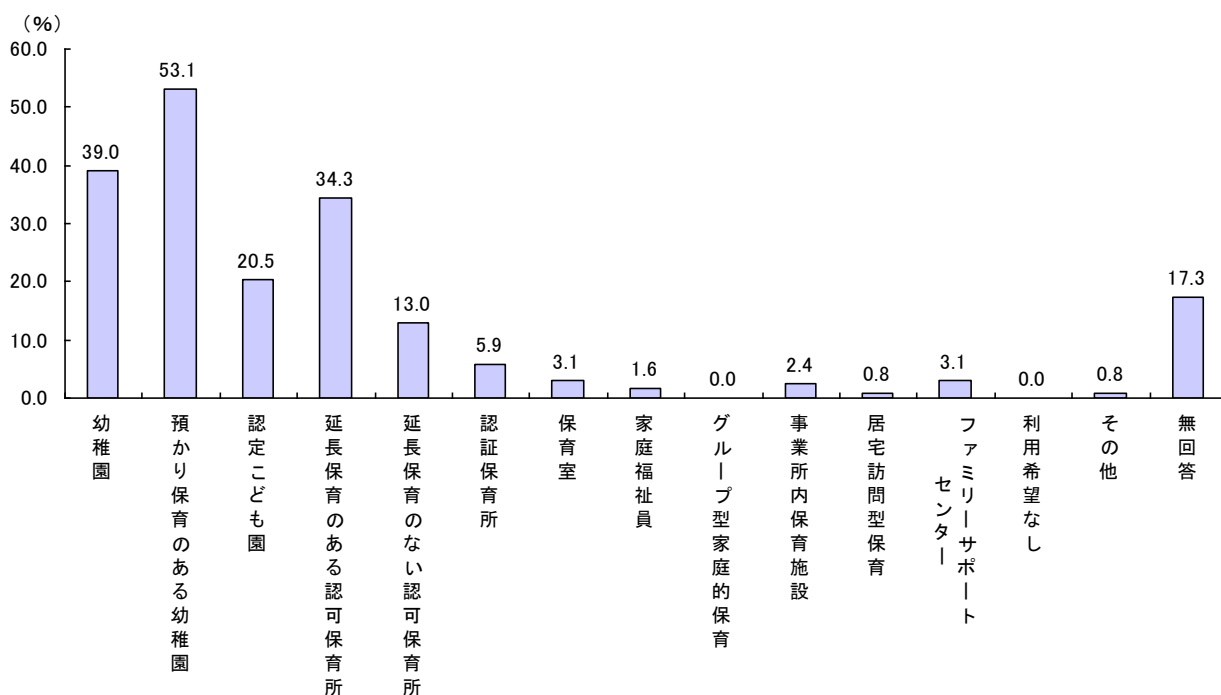
【4歳 (N=252)】

「預かり保育のある幼稚園」の割合が34.9%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が32.1%、「延長保育のある認可保育所」の割合が30.6%となっています。



【5歳 (N=254)】

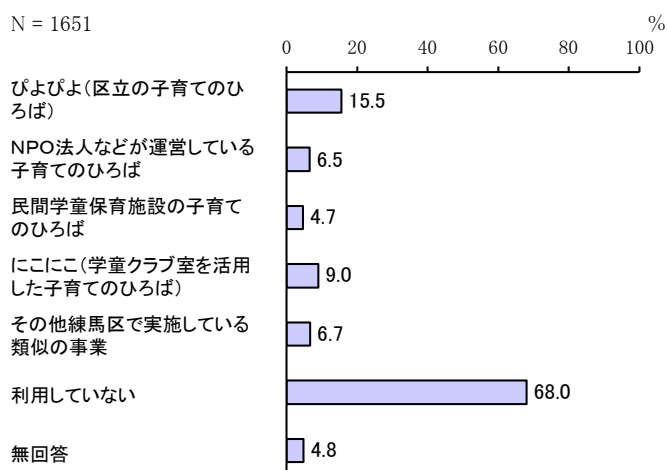
「預かり保育のある幼稚園」の割合が53.1%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が39.0%、「延長保育のある認可保育所」の割合が34.3%となっています。



(6) 地域の子育て支援事業の利用状況

ア 利用の有無

「利用していない」の割合が68.0%と最も高く、次いで「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」の割合が15.5%、「にこにこ（学童クラブ室を活用した子育てのひろば）」の割合が9.0%となっています。



[学齢別 地域の子育て支援事業の利用状況]

学齢別で見ると、すべての学齢で「利用していない」の割合が高くなっています。また、0歳、1歳、2歳で「ぴよぴよ（区立の子育てのひろば）」の割合が高くなっています。

単位：%

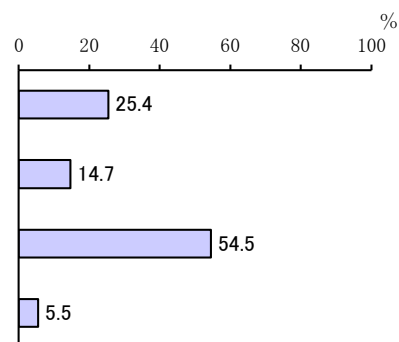
	有効回答数(件)	ぴよぴよ(区立の子育てのひろば)	営している子育てのひろば	NPO法人などが運営している子育てのひろば	民間学童保育施設の子育てのひろば	室を活用した子育てのひろば(にこにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば))	にこにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば)	その他練馬区で実施している類似の事業	利用していない	無回答
0歳	395	28.1	10.6	6.1	15.9	8.1	51.4	4.6		
1歳	240	27.9	13.3	8.8	17.1	7.9	52.5	5.0		
2歳	244	18.0	6.1	7.8	12.3	10.7	58.6	6.6		
3歳	246	4.9	1.6	2.8	2.0	5.7	80.5	6.1		
4歳	252	3.6	2.8	1.2	0.8	5.2	85.3	3.2		
5歳	254	3.5	2.4	1.6	2.4	2.0	88.6	3.1		

イ 今後の利用希望

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が54.5%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が25.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が14.7%となっています。

N = 1651

利用していないが、今後利用したい
 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
 無回答



[学齢別 地域の子育て支援事業の利用希望]

学齢別でみると、0歳で「利用していないが、今後利用したい」の割合が約4割と他の学齢に比べ高くなっています。

- 利用していないが、今後利用したい
- すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
- 無回答

学齢	N	0%	20%	40%	60%	80%	100%
0歳	395		39.0		28.1	26.8	6.1
1歳	240		22.9	24.2		48.8	4.2
2歳	244		22.5	14.3		56.6	6.6
3歳	246	17.5	6.1			72.0	4.5
4歳	252		21.4	4.4		67.9	6.3
5歳	254		19.7	3.9		71.7	4.7

[全体・学齢別 1か月当たりの利用希望回数]

単位：回

	後利用したい	がすでに利用している
全体平均回数	2.9	3.4
0歳	3.4	3.9
1歳	3.1	3.3
2歳	2.8	3.4
3歳	2.2	2.9
4歳	2.2	2.3
5歳	3.2	2.3

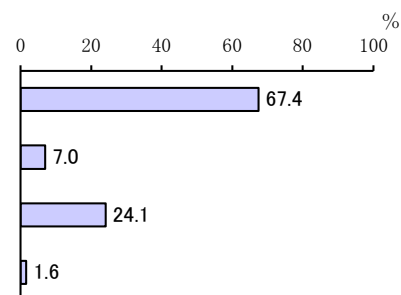
(7) 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

ア 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 67.4% と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 24.1%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が 7.0%となっています。

N = 1651

利用する必要はない
ほぼ毎週利用したい
月に1～2回は利用したい
無回答

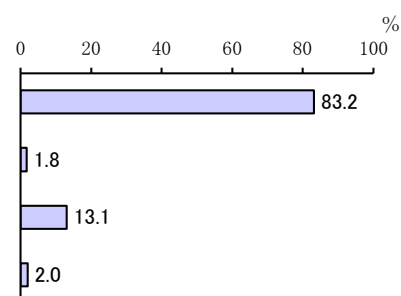


イ 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が 83.2% と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 13.1%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が 1.8%となっています。

N = 1651

利用する必要はない
ほぼ毎週利用したい
月に1～2回は利用したい
無回答

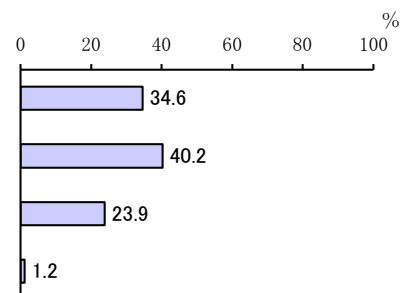


ウ 幼稚園の長期休暇中の利用希望

「ほぼ毎週利用したい」の割合が 40.2% と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が 34.6%、「月に1～2回は利用したい」の割合が 23.9%となっています。

N = 497

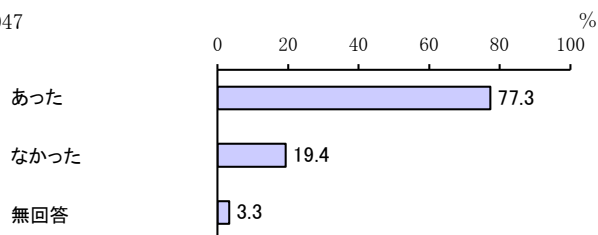
利用する必要はない
ほぼ毎週利用したい
月に1～2回は利用したい
無回答



(8) 子の病気の際の対応

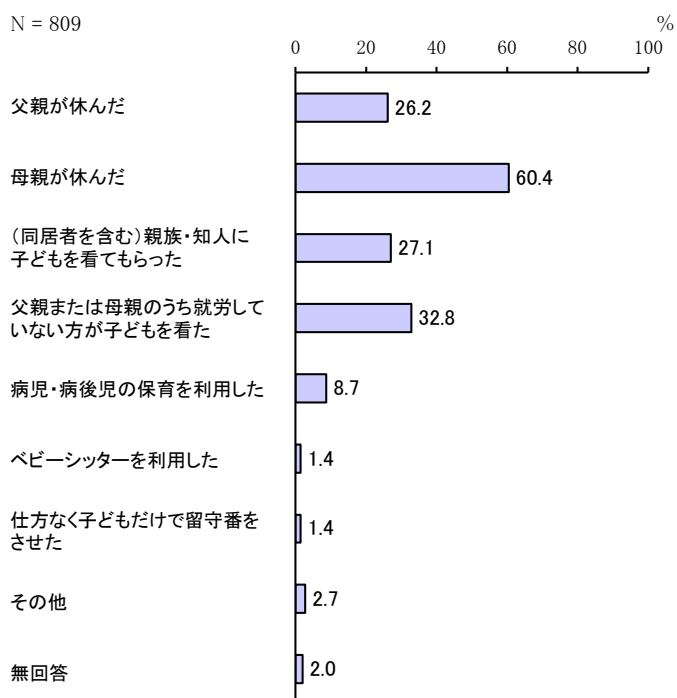
ア 通常の事業が利用できなかったことの有無

「あった」の割合が77.3%、「なかった」の割合が19.4%となっています。 N = 1047



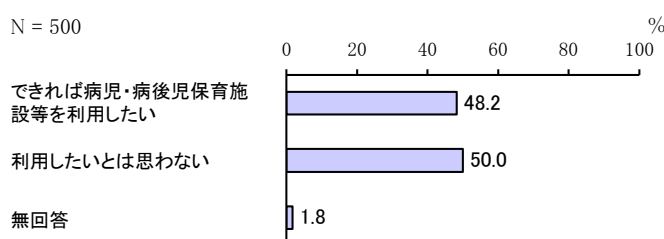
イ 1年間の対処法

「母親が休んだ」の割合が60.4%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が32.8%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった」の割合が27.1%となっています。 N = 809



ウ 病児・病後児保育の利用希望

「利用したいとは思わない」の割合が50.0%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が48.2%となっています。 N = 500



[全体・学齢別 病児・病後児保育施設の利用希望日数]

学齢別で見ると、4歳で4.8日と最も少なく、3歳で8.8日と最も高くなっています。全体の平均利用希望日数は6.1日となっています。

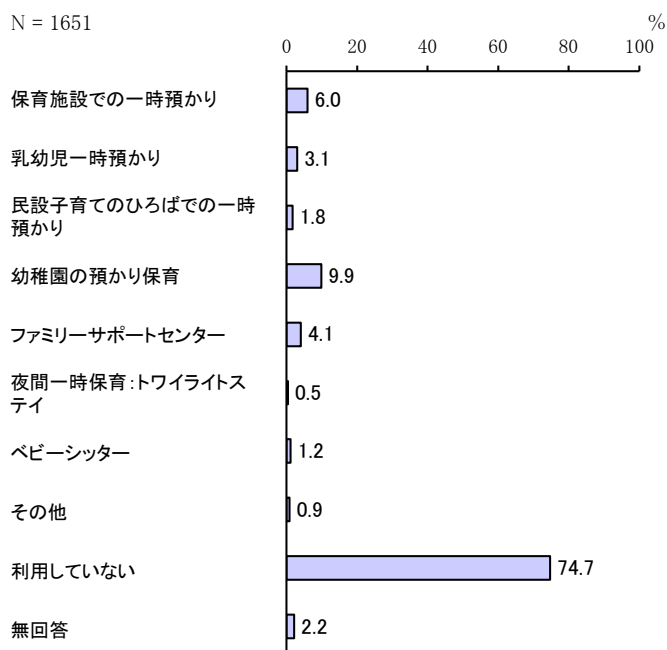
単位：日

	全体	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平均	6.1	7.9	5.5	5.6	8.8	4.8	5.0

(9) 一時預かり等の利用

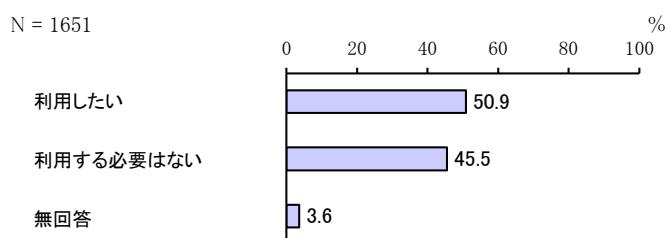
ア 利用している事業

「利用していない」の割合が74.7%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が9.9%、「保育施設での一時預かり」の割合が6.0%となっています。



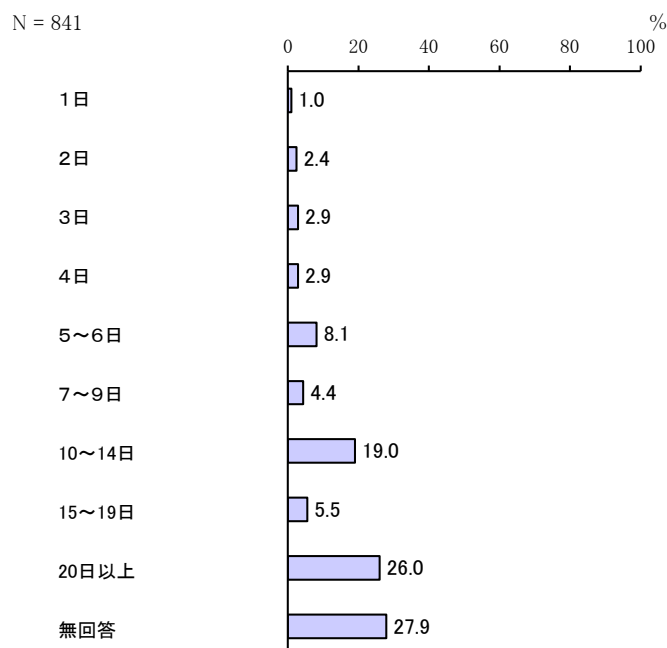
イ 一時預かり等の利用希望

「利用したい」の割合が50.9%、「利用する必要はない」の割合が45.5%となっています。



ウ 利用したい年間日数

「20日以上」の割合が26.0%と最も高く、次いで「10~14日」の割合が19.0%、「5~6日」の割合が8.1%となっています。

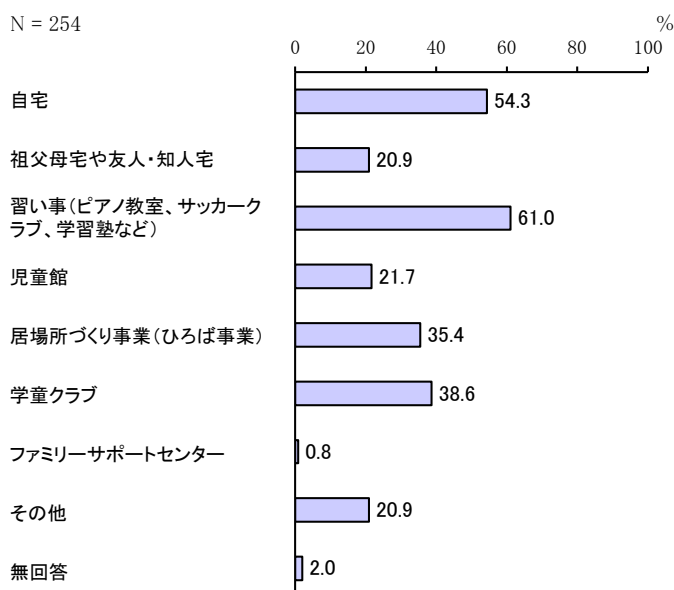


(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方

ア 放課後の過ごさせたい場所

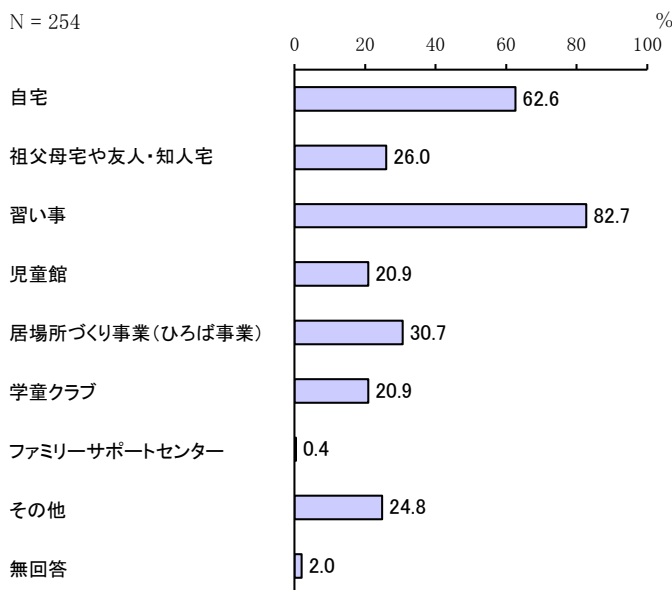
【小学校低学年】

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が61.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が54.3%、「学童クラブ」の割合が38.6%となっています。



【小学校高学年】

「習い事」の割合が82.7%と最も高く、次いで「自宅」の割合が62.6%、「居場所づくり事業(ひろば事業)」の割合が30.7%となっています。



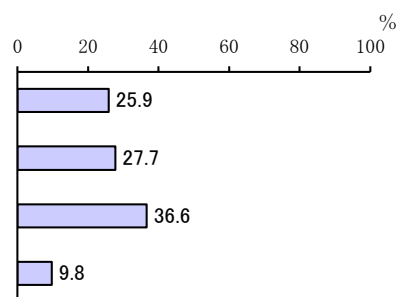
イ 土日等の居場所づくり事業（ひろば事業）の利用希望

【土曜日】

「利用する必要はない」の割合が36.6%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が27.7%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が25.9%となっています。

N = 112

低学年（1～3年生）の間は利用したい
高学年（4～6年生）になっても利用したい
利用する必要はない
無回答

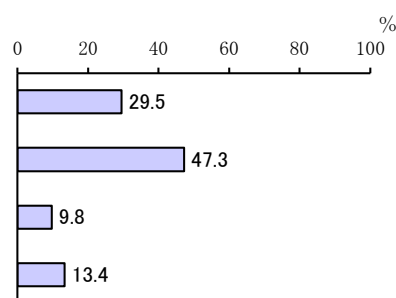


【夏休み等】

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が47.3%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が29.5%、「利用する必要はない」の割合が9.8%となっています。

N = 112

低学年（1～3年生）の間は利用したい
高学年（4～6年生）になっても利用したい
利用する必要はない
無回答



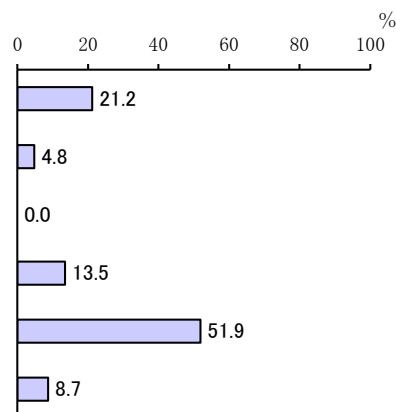
ウ 土日等の学童クラブの利用希望

【土曜日】

「利用する必要はない」の割合が51.9%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が21.2%、「6年生まで利用したい」の割合が13.5%となっています。

N = 104

低学年（1～3年生）の間は利用したい
4年生まで利用したい
5年生まで利用したい
6年生まで利用したい
利用する必要はない
無回答

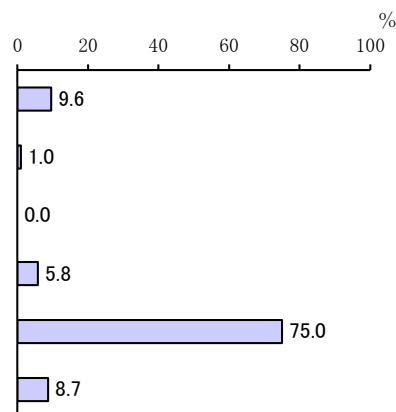


【日曜日・祝日】

「利用する必要はない」の割合が75.0%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が9.6%、「6年生まで利用したい」の割合が5.8%となっています。

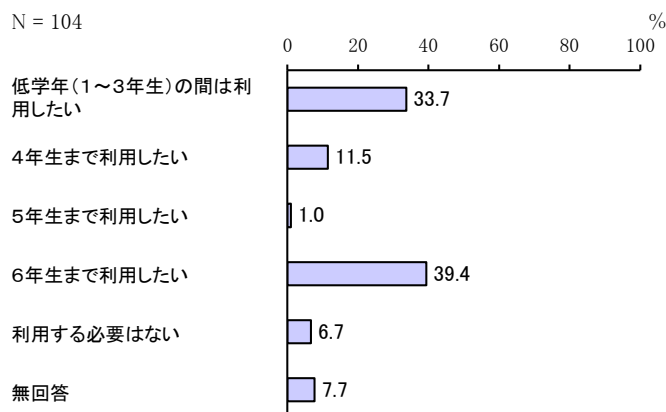
N = 104

低学年（1～3年生）の間は利用したい
4年生まで利用したい
5年生まで利用したい
6年生まで利用したい
利用する必要はない
無回答



【夏休み等】

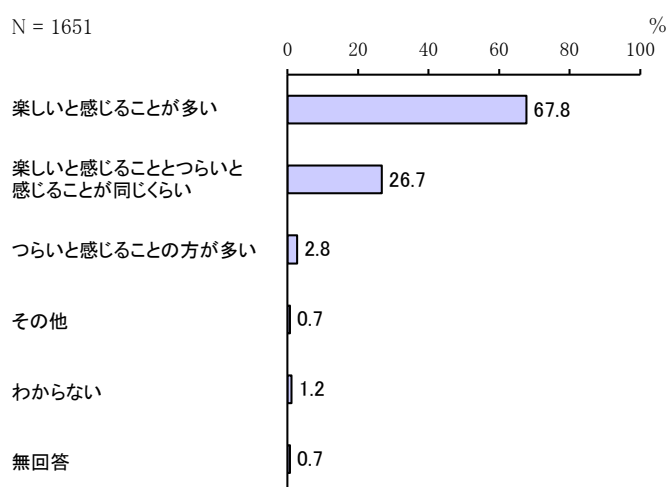
「6年生まで利用したい」の割合が39.4%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が33.7%、「4年生まで利用したい」の割合が11.5%となっています。



(11) 子育て全般について

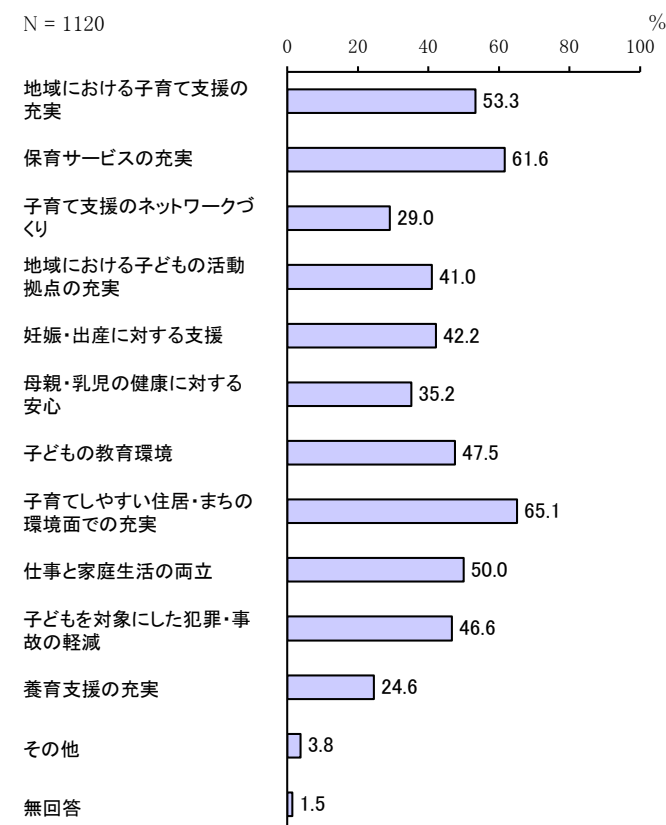
ア 子育てを楽しんでいるか

「楽しいと感じることが多い」の割合が67.8%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が26.7%、「つらいと感じることの方が多」の割合が2.8%となっています。



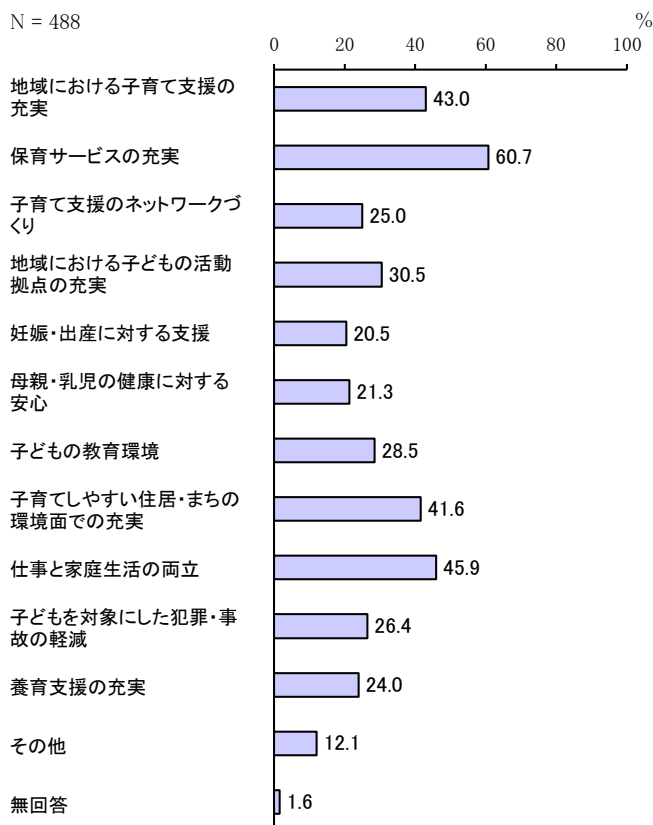
イ 有効と感じる子育て支援・対策

「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が65.1%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」の割合が61.6%、「地域における子育て支援の充実」の割合が53.3%となっています。



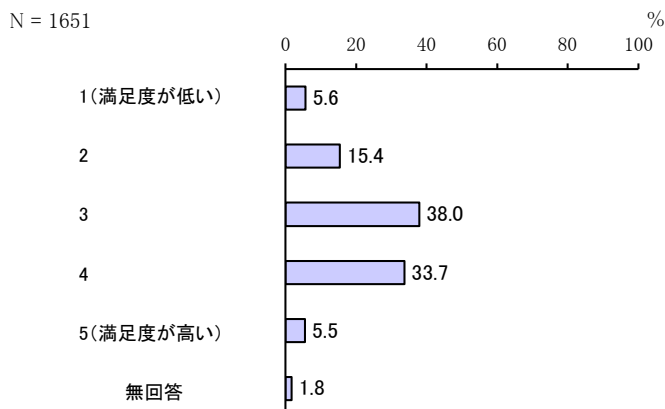
ウ 子育てのつらさを解消するために必要と思うこと

「保育サービスの充実」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立」の割合が 45.9%、「地域における子育て支援の充実」の割合が 43.0%となっています。



エ 練馬区における子育ての環境や支援への満足度

「3」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「4」の割合が 33.7%、「2」の割合が 15.4%となっています。



3. 小学校児童家庭の調査結果

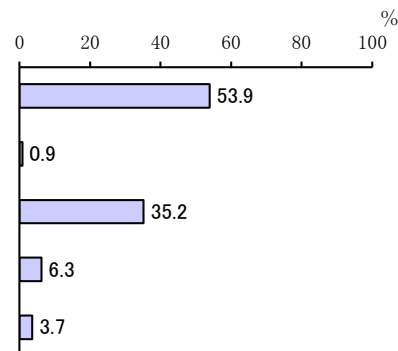
(1) 保護者の就労状況

ア 母親

「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が53.9%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が35.2%、「これまで就労したことがない」の割合が6.3%となっています。

N = 1850

就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 以前は就労していたが、現在は就労していない
 これまで就労したことがない
 無回答

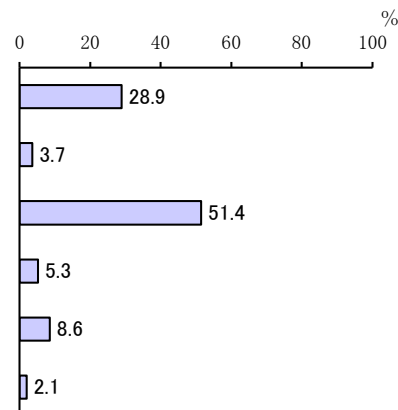


【就労形態（母親）】

「パート」の割合が51.4%と最も高く、次いで「正規」の割合が28.9%、「アルバイト」の割合が5.3%となっています。

N = 1013

正規
 派遣
 パート
 アルバイト
 その他
 無回答

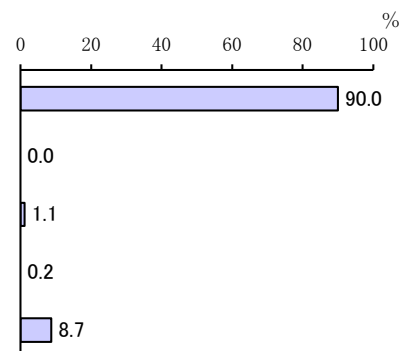


イ 父親

「就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が90.0%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が1.1%、「これまで就労したことがない」の割合が0.2%となっています。

N = 1706

就労しており、育休・介護休業中ではない
 就労しているが、育休・介護休業中である
 以前は就労していたが、現在は就労していない
 これまで就労したことがない
 無回答

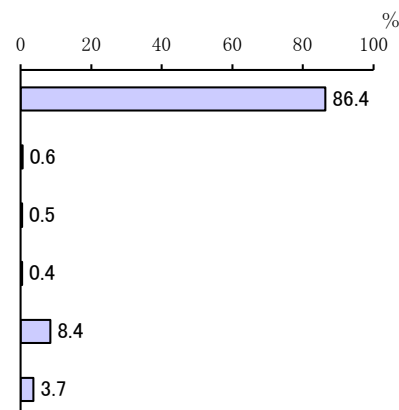


【就労形態（父親）】

「正規」の割合が86.4%と最も高く、次いで「派遣」の割合が0.6%、「パート」の割合が0.5%となっています。

N = 1535

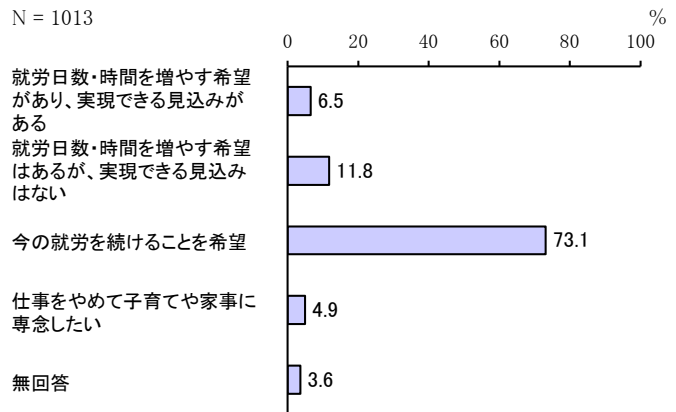
正規
 派遣
 パート
 アルバイト
 その他
 無回答



(2) 今後の就労変更希望

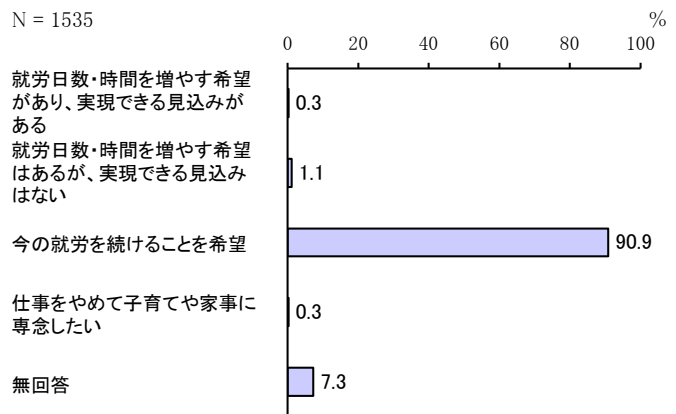
ア 母親

「今の就労を続けることを希望」の割合が73.1%と最も高く、次いで「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が11.8%、「就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある」の割合が6.5%となっています。



イ 父親

「今の就労を続けることを希望」の割合が90.9%と最も高く、次いで「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が1.1%となっています。

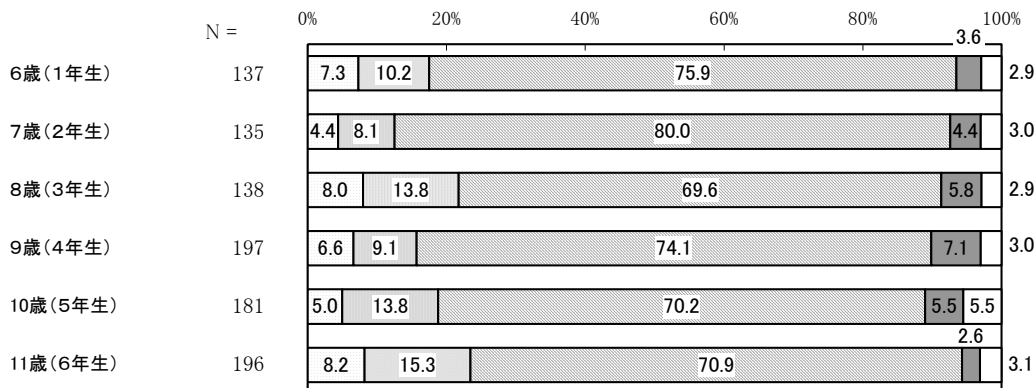


[学齢別 就労変更希望 (母親)]

学齢別でみると、7歳(2年生)で、「今の就労を続けることを希望」の割合が8割と他の学齢と比べ高くなっています。

また、6歳(1年生)から9歳(4年生)までで、学齢が高くなるにつれ、「仕事をやめて子育てや家事に専念したい」の割合が高くなる傾向となっています。

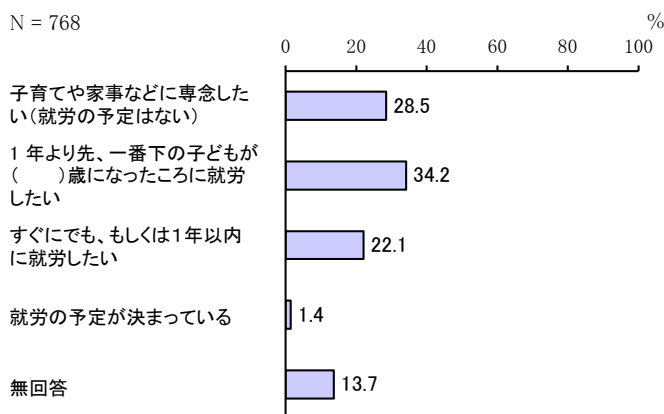
- 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある
- 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない
- 今の就労を続けることを希望
- 仕事をやめて子育てや家事に専念したい
- 無回答



(3) 今後の就労希望

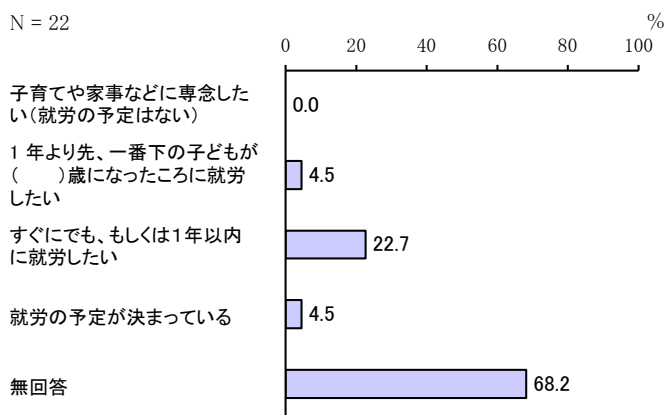
ア 母親

「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が34.2%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が28.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が22.1%となっています。



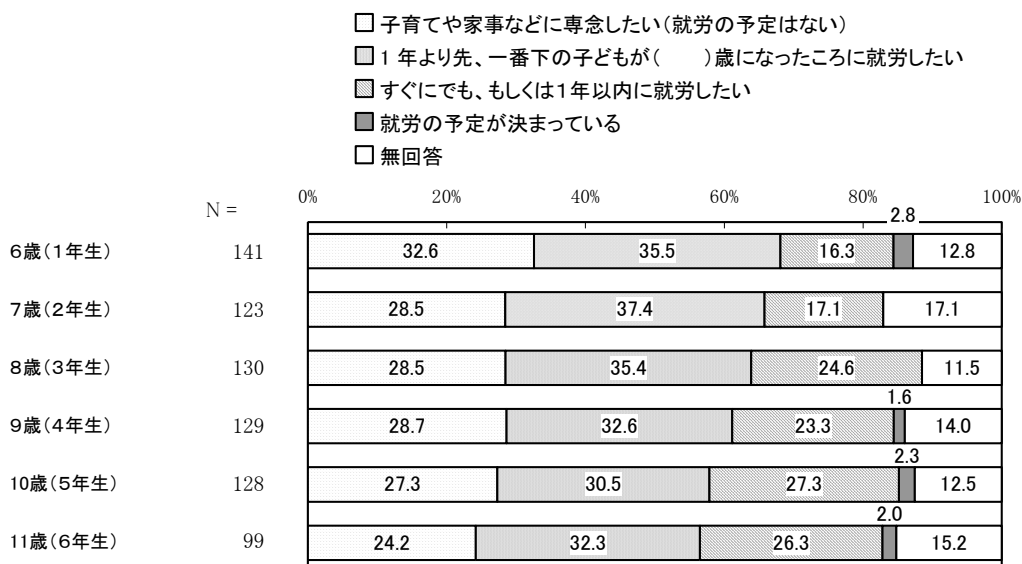
イ 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が5件、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」「就労の予定が決まっている」がそれぞれ1件となっています。(無回答 15件)



[学齢別 就労希望 (母親)]

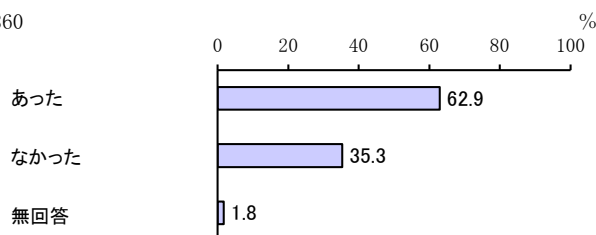
学齢別で見ると、学齢が低くなるにつれ、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が高くなる傾向となっており、学齢が高くなるにつれ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が高くなる傾向となっています。



(4) 子の病気の際の対応

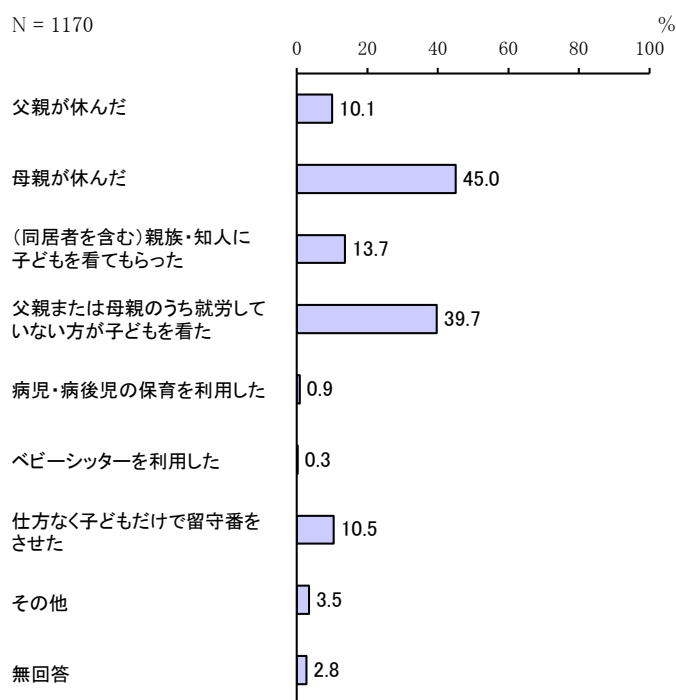
ア 通常の事業が利用できなかったことの有無

「あった」の割合が62.9%、「なかった」の割合が35.3%となっています。 N = 1860



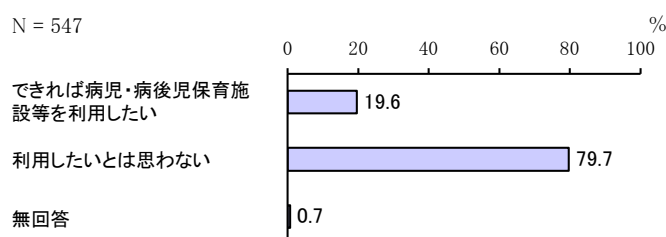
イ 1年間の対処法

「母親が休んだ」の割合が45.0%と最も高く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が39.7%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった」の割合が13.7%となっています。 N = 1170



ウ 病児・病後児保育の利用希望

「利用したいとは思わない」の割合が79.7%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が19.6%となっています。 N = 547



[全体・学齢別 病児・病後児保育施設の利用希望日数]

学齢別で見ると、8歳(3年生)、10歳(5年生)で2.9日と最も少なく、9歳(4年生)で4.2日と最も多くなっています。

病児・病後児保育施設の利用希望日数は全体では3.4日となっています。

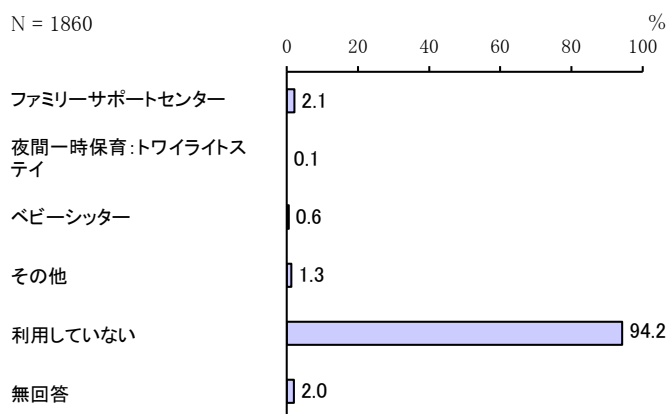
単位：日

	全体	6歳 (1年生)	7歳 (2年生)	8歳 (3年生)	9歳 (4年生)	10歳 (5年生)	11歳 (6年生)
平均	3.4	3.5	3.3	2.9	4.2	2.9	4.0

(5) 一時預かり等の利用

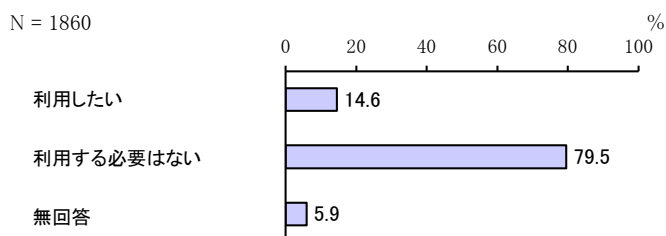
ア 利用している事業

「利用していない」の割合が94.2%と最も高く、次いで「ファミリーサポートセンター」の割合が2.1%、「ベビーシッター」の割合が0.6%となっています。



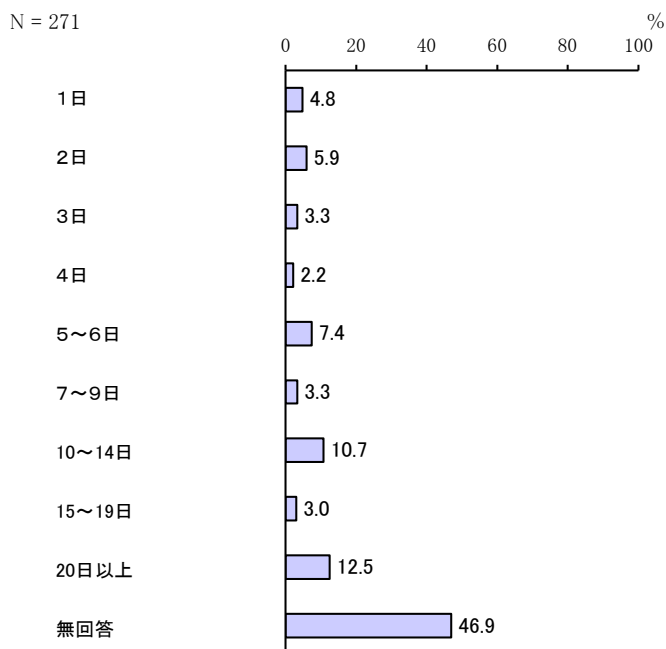
イ 一時預かり等の利用希望

「利用する必要はない」の割合が79.5%、「利用したい」の割合が14.6%となっています。



ウ 利用したい年間日数

「20日以上」の割合が12.5%と最も高く、次いで「10~14日」の割合が10.7%、「5~6日」の割合が7.4%となっています。

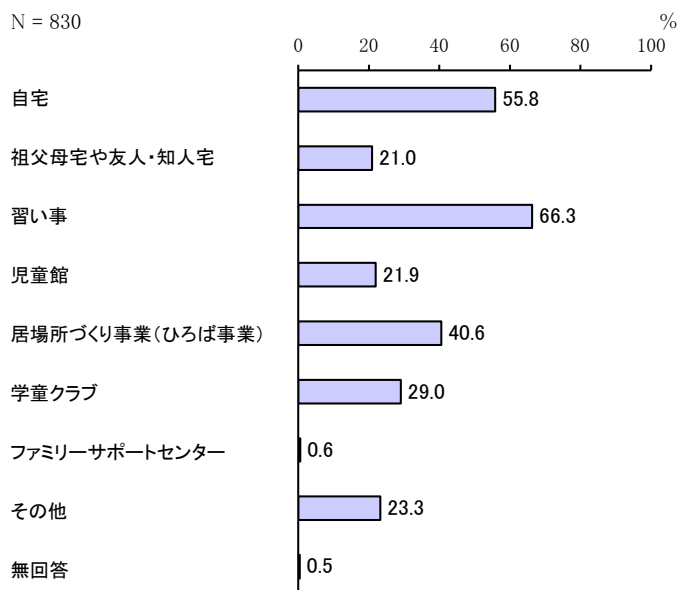


(6) 放課後の過ごし方

ア 放課後の過ごさせたい場所

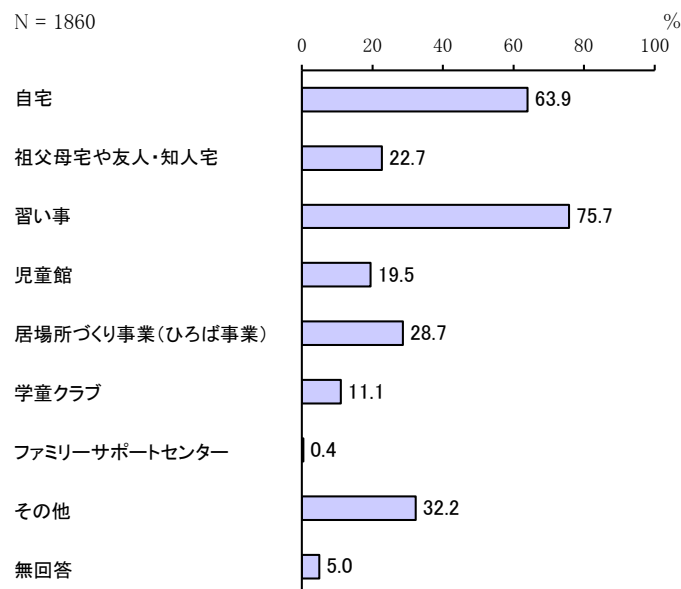
【小学校低学年】

「習い事」の割合が66.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が55.8%、「居場所づくり事業(ひろば事業)」の割合が40.6%となっています。



【小学校高学年】

「習い事」の割合が75.7%と最も高く、次いで「自宅」の割合が63.9%、「居場所づくり事業(ひろば事業)」の割合が28.7%となっています。



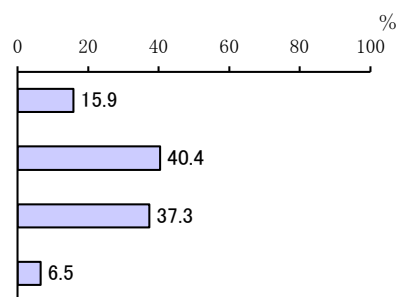
イ 土日等の居場所づくり事業（ひろば事業）の利用希望

【土曜日】

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が40.4%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が37.3%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が15.9%となっています。

N = 649

低学年（1～3年生）の間は利用したい
高学年（4～6年生）になっても利用したい
利用する必要はない
無回答

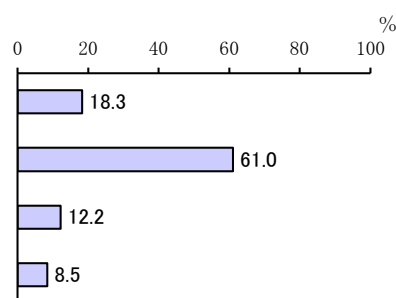


【夏休み等】

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が61.0%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が18.3%、「利用する必要はない」の割合が12.2%となっています。

N = 649

低学年（1～3年生）の間は利用したい
高学年（4～6年生）になっても利用したい
利用する必要はない
無回答



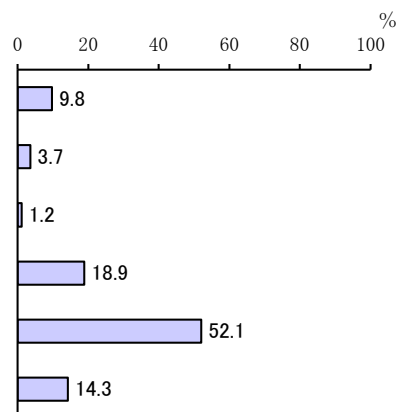
ウ 土日等の学童クラブの利用希望

【土曜日】

「利用する必要はない」の割合が52.1%と最も高く、次いで「6年生まで利用したい」の割合が18.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が9.8%となっています。

N = 328

低学年（1～3年生）の間は利用したい
4年生まで利用したい
5年生まで利用したい
6年生まで利用したい
利用する必要はない
無回答

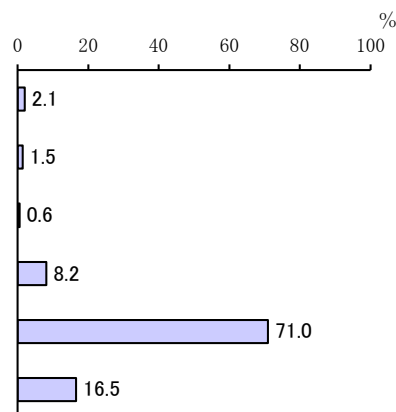


【日曜日・祝日】

「利用する必要はない」の割合が71.0%と最も高く、次いで「6年生まで利用したい」の割合が8.2%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が2.1%となっています。

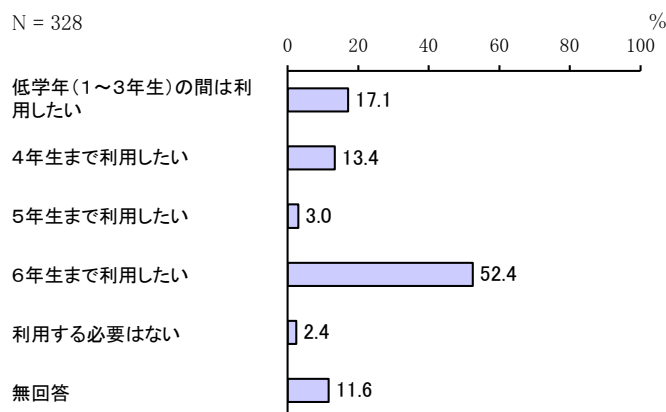
N = 328

低学年（1～3年生）の間は利用したい
4年生まで利用したい
5年生まで利用したい
6年生まで利用したい
利用する必要はない
無回答



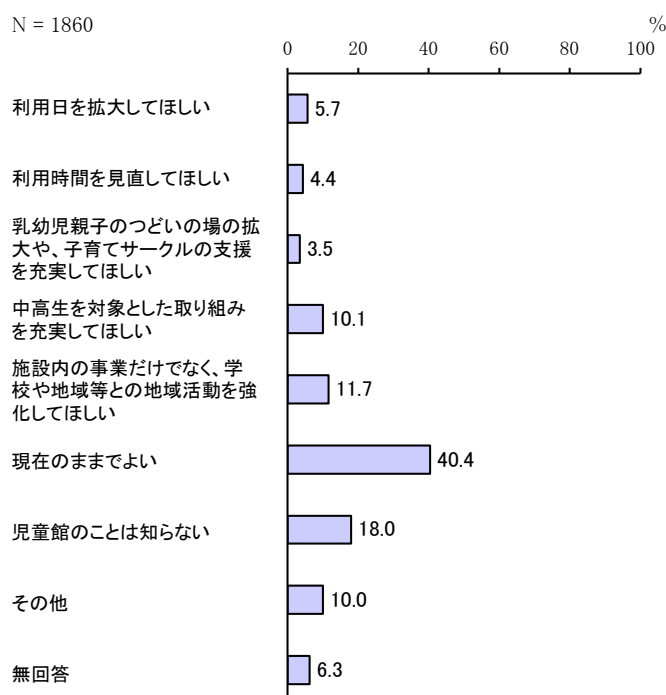
【夏休み等】

「6年生まで利用したい」の割合が52.4%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が17.1%、「4年生まで利用したい」の割合が13.4%となっています。



(7) 児童館について

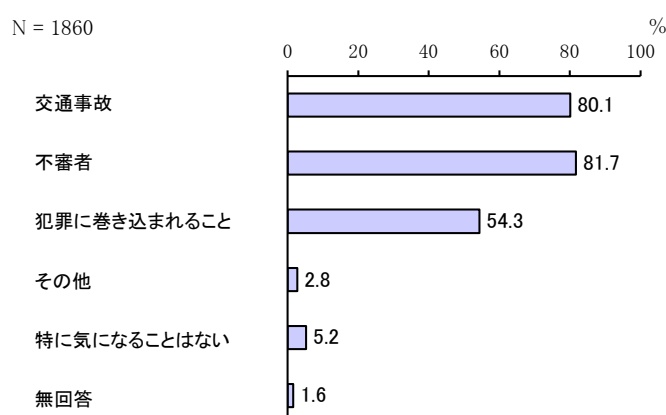
「現在のままでよい」の割合が40.4%と最も高く、次いで「児童館のことは知らない」の割合が18.0%、「施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい」の割合が11.7%となっています。



(8) 安全、防犯対策について

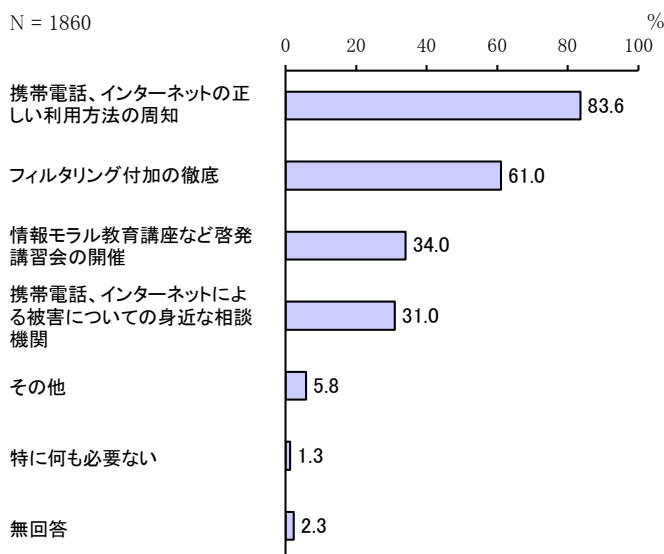
ア 通学路の安全について気になること

「不審者」の割合が81.7%と最も高く、次いで「交通事故」の割合が80.1%、「犯罪に巻き込まれること」の割合が54.3%となっています。



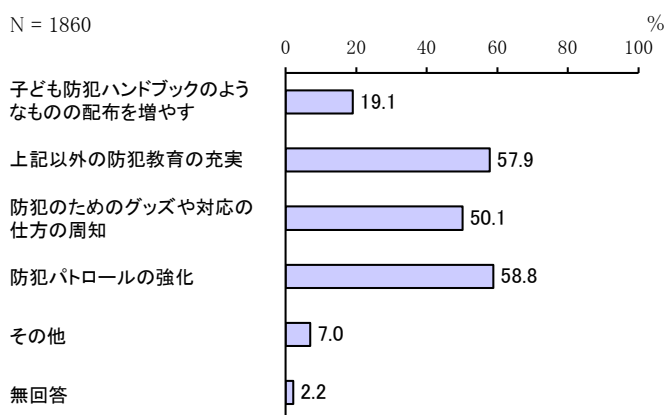
イ 有害情報から子どもを守る取組み

「携帯電話、インターネットの正しい利用方法の周知」の割合が83.6%と最も高く、次いで「フィルタリング付加の徹底」の割合が61.0%、「情報モラル教育講座など啓発講習会の開催」の割合が34.0%となっています。



ウ 子どもの防犯に関して必要なこと

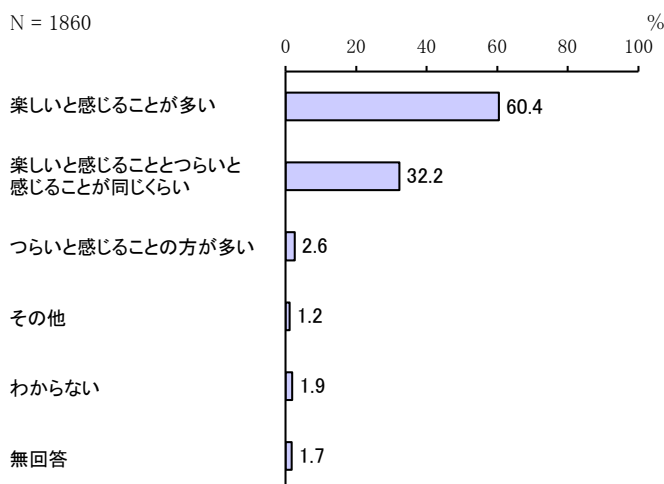
「防犯パトロールの強化」の割合が58.8%と最も高く、次いで「上記以外の防犯教育の充実」の割合が57.9%、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」の割合が50.1%となっています。



(9) 子育て全般について

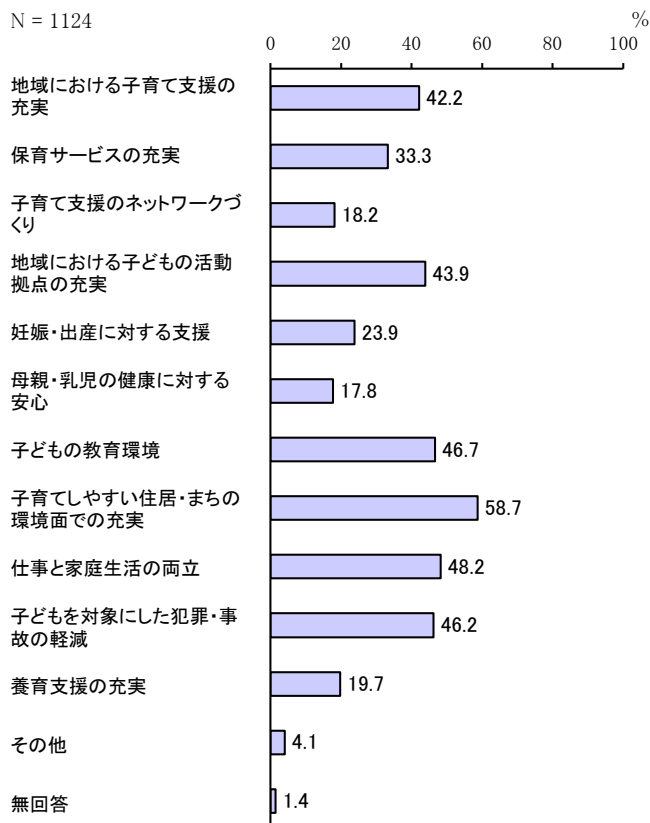
ア 子育てを楽しんでいるか

「楽しいと感じることが多い」の割合が60.4%と最も高く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」の割合が32.2%、「つらいと感じることの方が多」の割合が2.6%となっています。



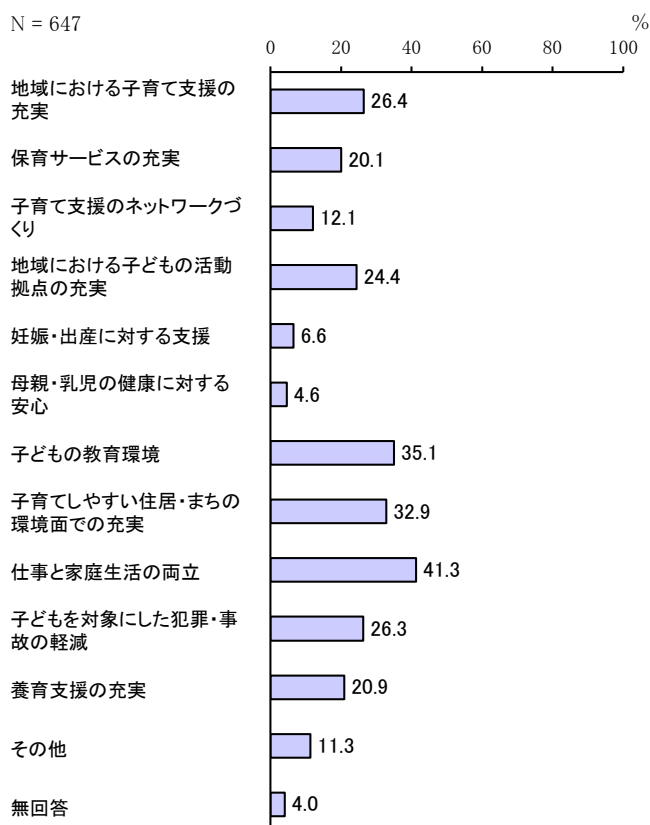
イ 有効と感じる子育て支援・対策

「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が58.7%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立」の割合が48.2%、「子どもの教育環境」の割合が46.7%となっています。



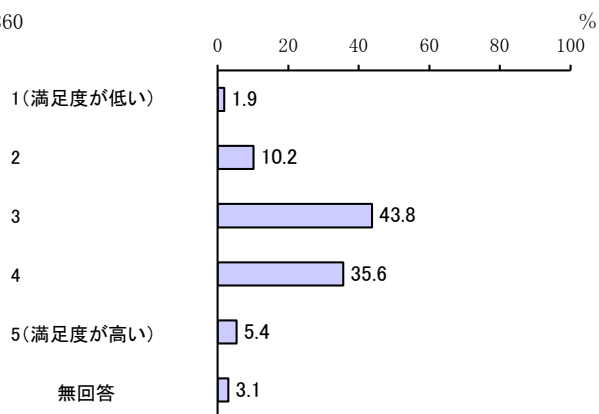
ウ 子育てのつらさを解消するために必要と思うこと

「仕事と家庭生活の両立」の割合が41.3%と最も高く、次いで「子どもの教育環境」の割合が35.1%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が32.9%となっています。



エ 練馬区における子育ての環境や支援への満足度

「3」の割合が43.8%と最も高く、次いで「4」の割合が35.6%、「2」の割合が10.2%となっています。 N = 1860

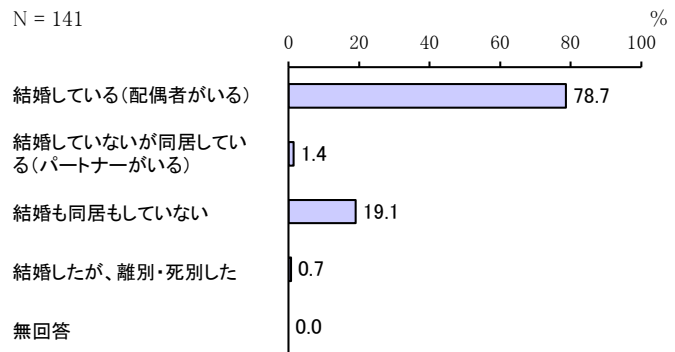


4. 単身および子どものいない世帯の調査結果

(1) 子育てや結婚について

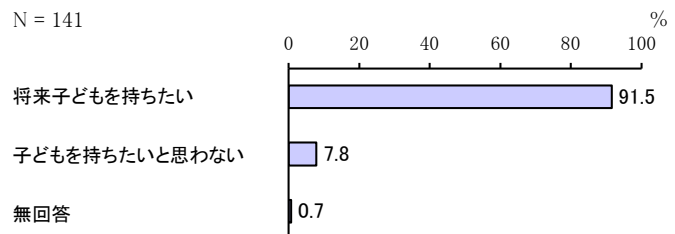
ア 結婚しているかどうか

「結婚している（配偶者がいる）」の割合が78.7%と最も高く、次いで「結婚も同居もしていない」の割合が19.1%、「結婚していないが同居している（パートナーがいる）」の割合が1.4%となっています。



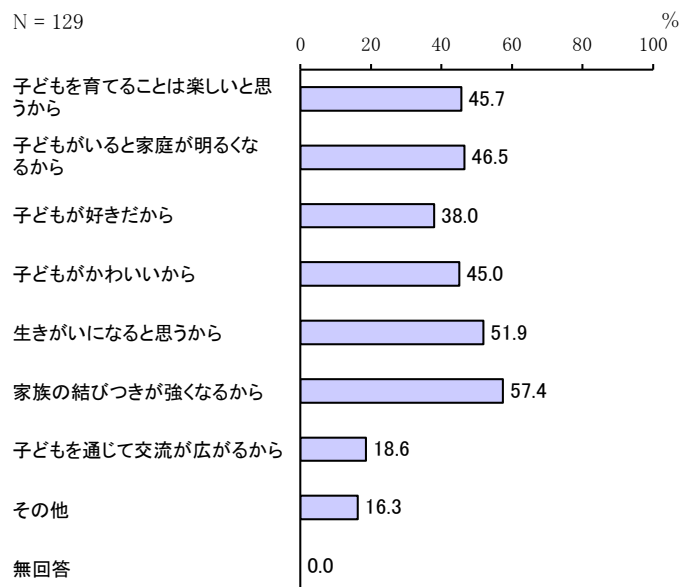
イ 将来子どもを持ちたいと思うか

「将来子どもを持ちたい」の割合が91.5%、「子どもを持ちたいと思わない」の割合が7.8%となっています。



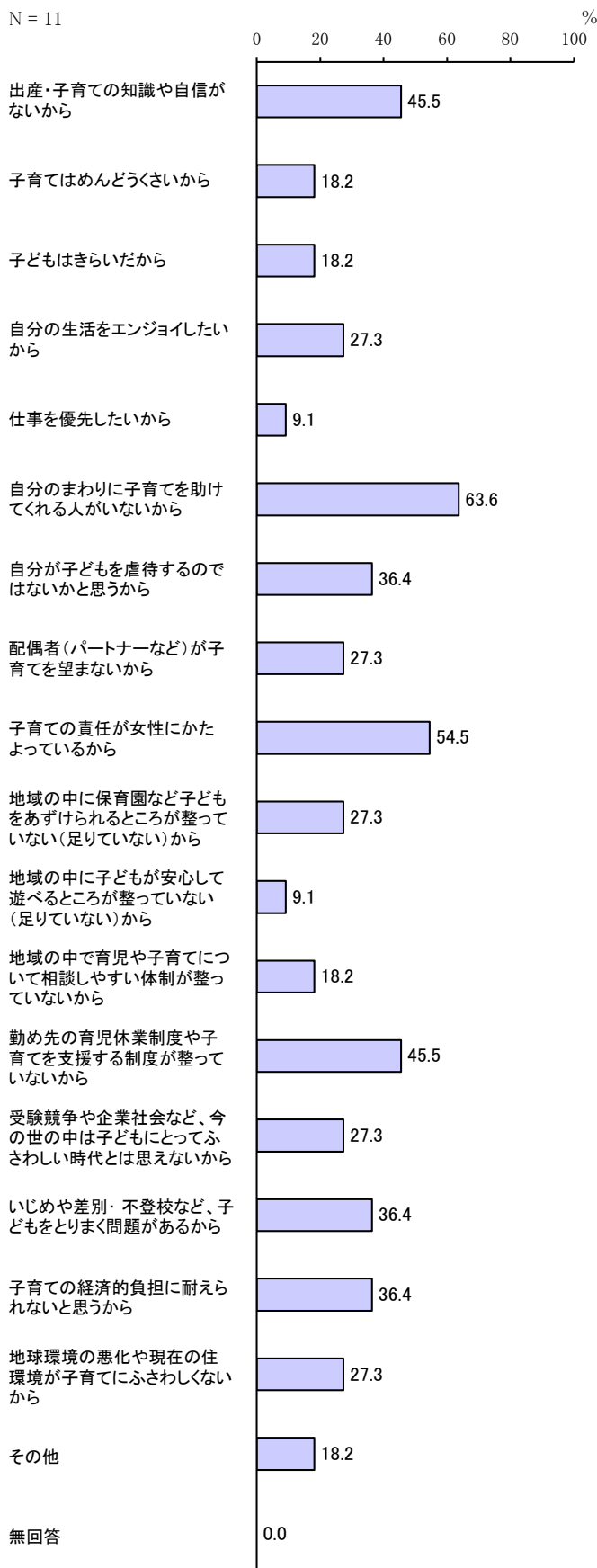
ウ 子どもを持ちたいと思う理由

「家族の結びつきが強くなるから」の割合が57.4%と最も高く、次いで「生きがいになると思うから」の割合が51.9%、「子どもがいると家庭が明るくなるから」の割合が46.5%となっています。



エ 子どもを持ちたいと思わない理由

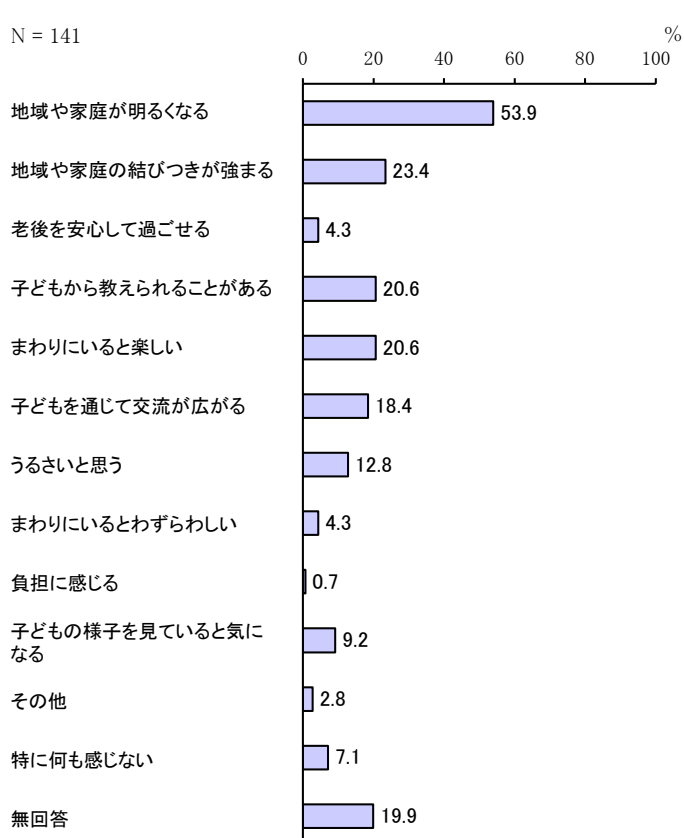
「自分のまわりに子育てを助けてくれる人がいないから」の割合が63.6%と最も高く、次いで「子育ての責任が女性にかたよっているから」の割合が54.5%、「出産・子育ての知識や自信がないから」「勤め先の育児休業制度や子育てを支援する制度が整っていないから」の割合がそれぞれ45.5%となっています。



(2) 地域交流について

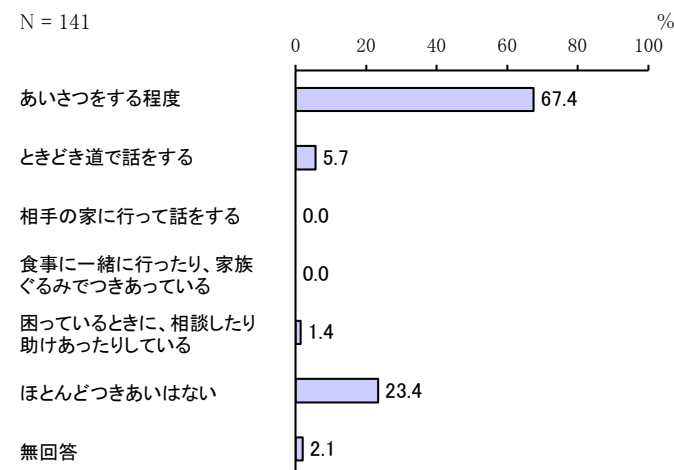
ア 自分の周りに子どもがいることをどう思うか

「地域や家庭が明るくなる」の割合が53.9%と最も高く、次いで「地域や家庭の結びつきが強まる」の割合が23.4%、「子どもから教えられることがある」「まわりにいると楽しい」の割合がそれぞれ20.6%となっています。



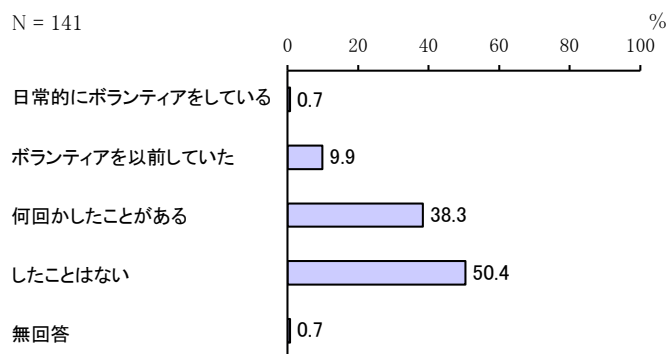
イ 近所とのつきあいの状況

「あいさつをする程度」の割合が67.4%と最も高く、次いで「ほとんどつきあいはない」の割合が23.4%、「ときどき道で話をする」の割合が5.7%となっています。



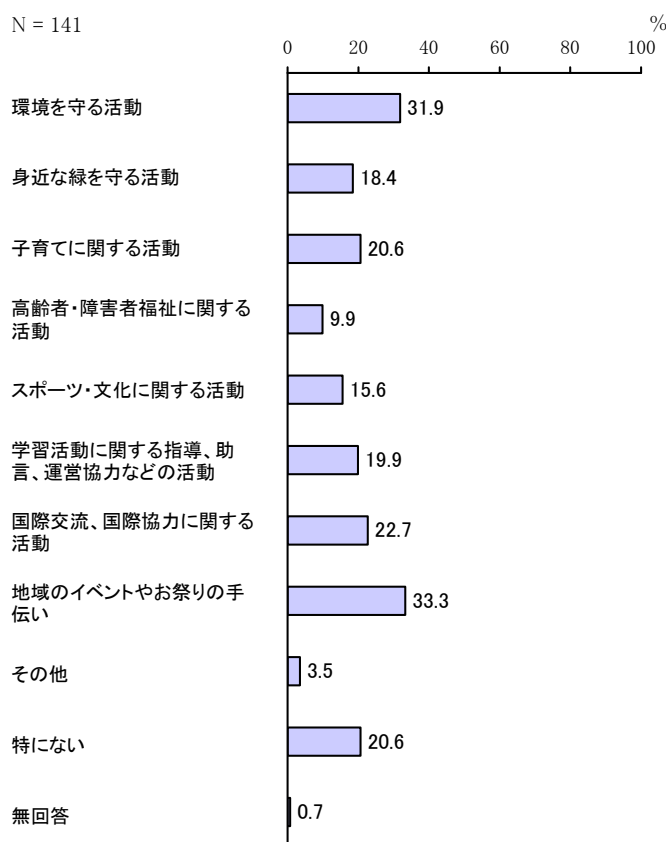
ウ ボランティア経験の有無

「したことはない」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「何回かしたことがある」の割合が 38.3%、「ボランティアを以前していた」の割合が 9.9%となっています。



エ 参加したいと思うボランティア活動

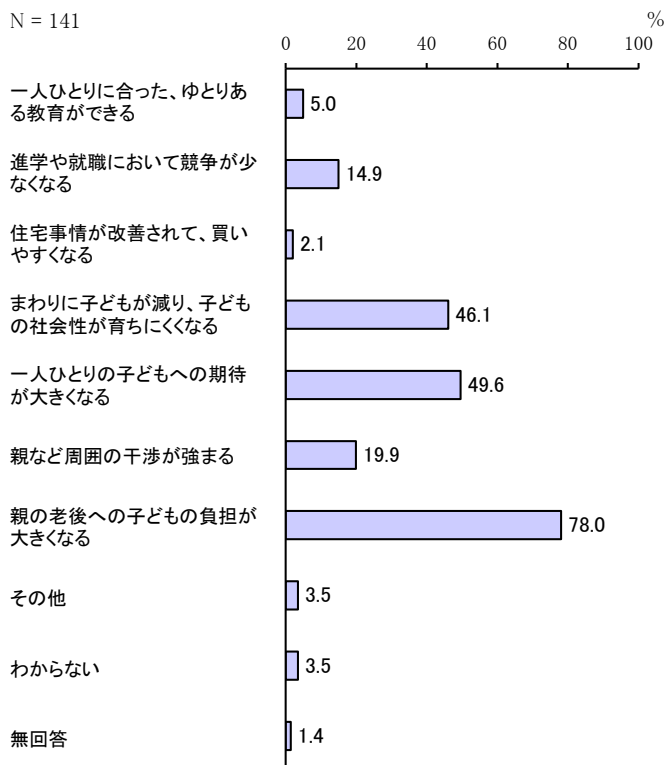
「地域のイベントやお祭りの手伝い」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「環境を守る活動」の割合が 31.9%、「国際交流、国際協力に関する活動」の割合が 22.7%となっています。



(3) 少子社会に対する考え方について

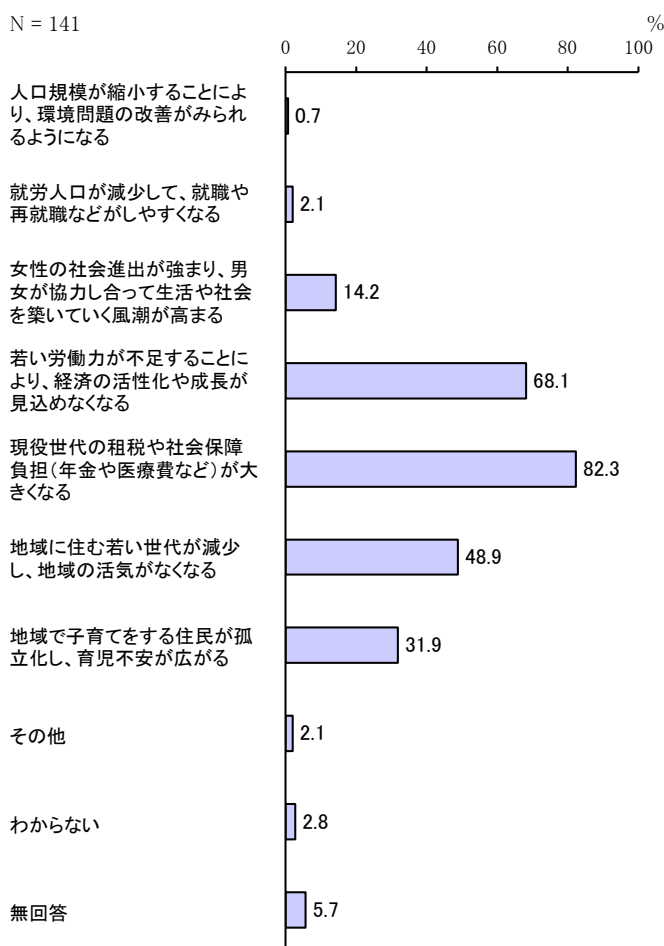
ア 少子社会が個人生活にどのような影響を与えるか

「親の老後への子どもの負担が大きくなる」の割合が78.0%と最も高く、次いで「一人ひとりの子どもへの期待が大きくなる」の割合が49.6%、「まわりに子どもが減り、子どもの社会性が育ちにくくなる」の割合が46.1%となっています。



イ 少子社会が国や地域社会にどのような影響を与えるか

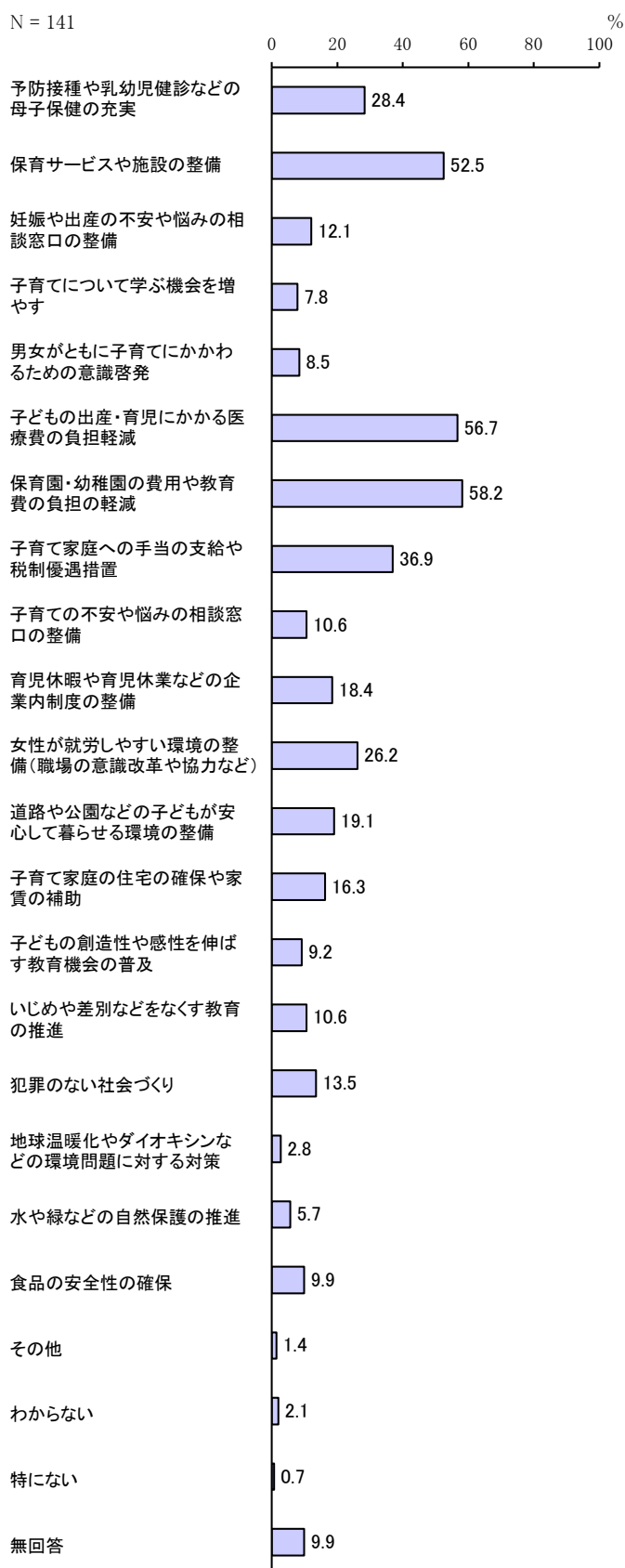
「現役世代の租税や社会保障負担（年金や医療費など）が大きくなる」の割合が82.3%と最も高く、次いで「若い労働力が不足することにより、経済の活性化や成長が見込めなくなる」の割合が68.1%、「地域に住む若い世代が減少し、地域の活気がなくなる」の割合が48.9%となっています。



(4) 行政サービスへの要望について

ア 子育てしやすい環境を整備するために区はどうしていくのがよいか

「保育園・幼稚園の費用や教育費の負担の軽減」の割合が58.2%と最も高く、次いで「子どもの出産・育児にかかる医療費の負担軽減」の割合が56.7%、「保育サービスや施設の整備」の割合が52.5%となっています。

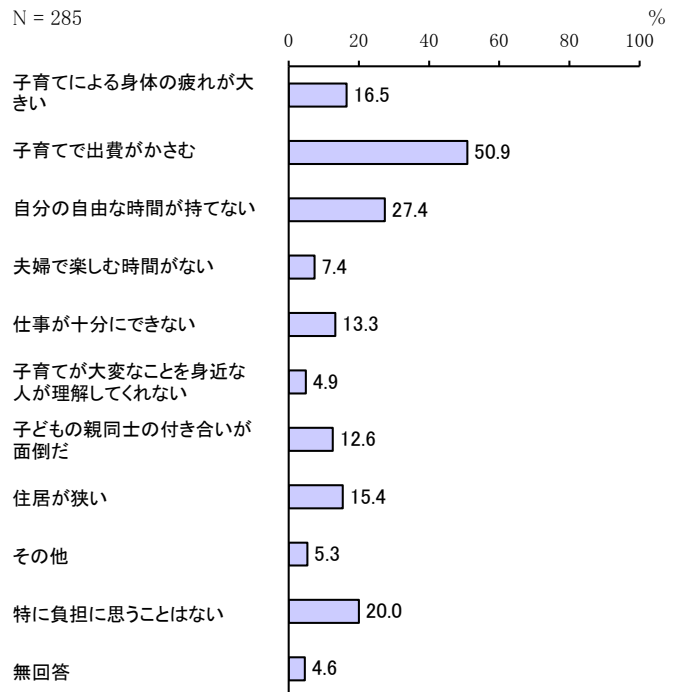


5. 子育て中および子育て終了世帯の調査結果

(1) 子育てについて

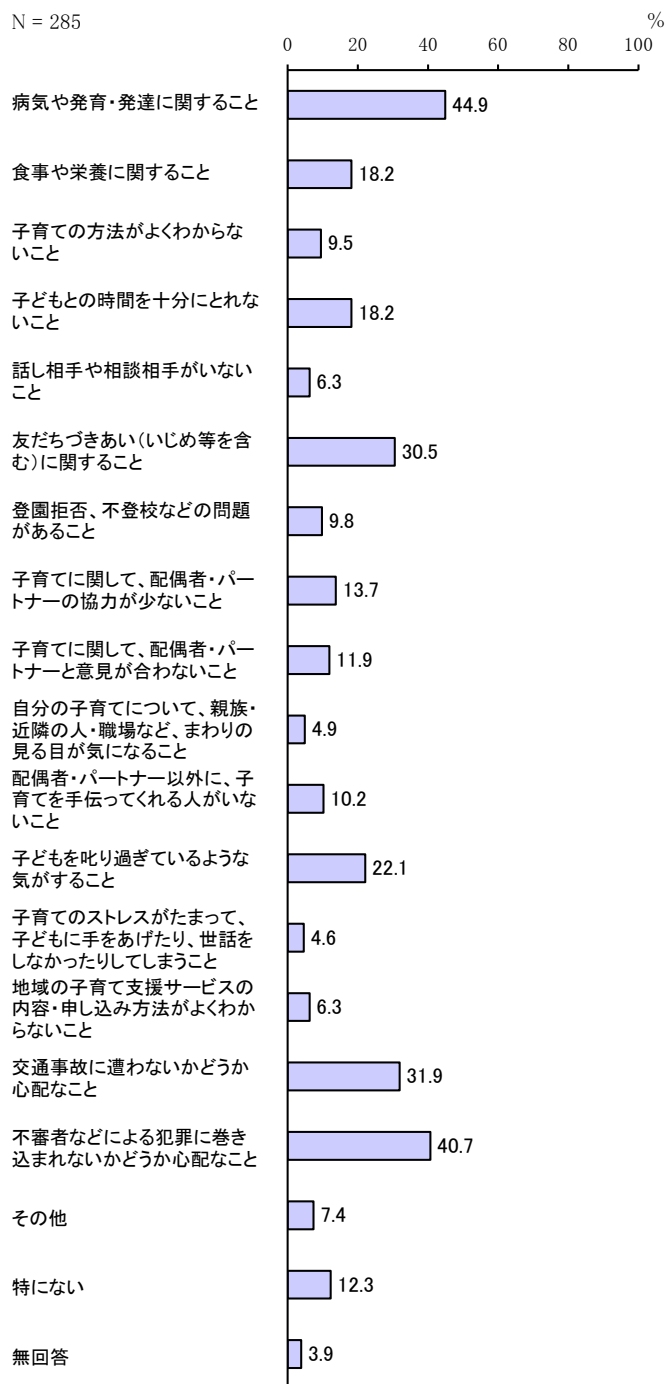
ア 子育てで負担を感じていること

「子育てで出費がかさむ」の割合が50.9%と最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」の割合が27.4%、「特に負担に思うことはない」の割合が20.0%となっています。



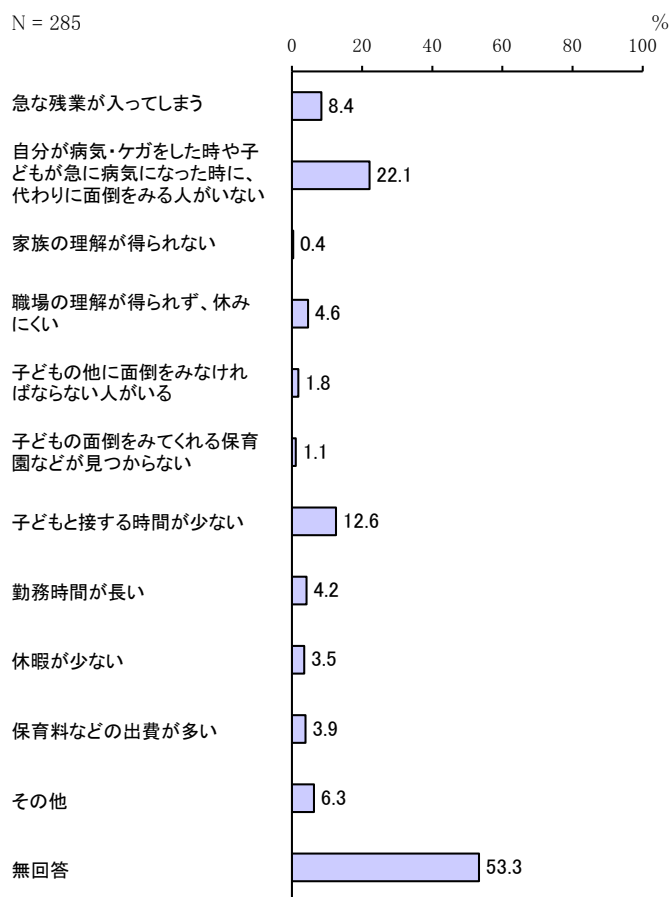
イ 子どものことで心配に感じたこと

「病気や発育・発達に関すること」の割合が44.9%と最も高く、次いで「不審者などによる犯罪に巻き込まれないかどうか心配なこと」の割合が40.7%、「交通事故に遭わないかどうか心配なこと」の割合が31.9%となっています。



ウ 仕事と子育てを両立させるうえで大変だと感じること

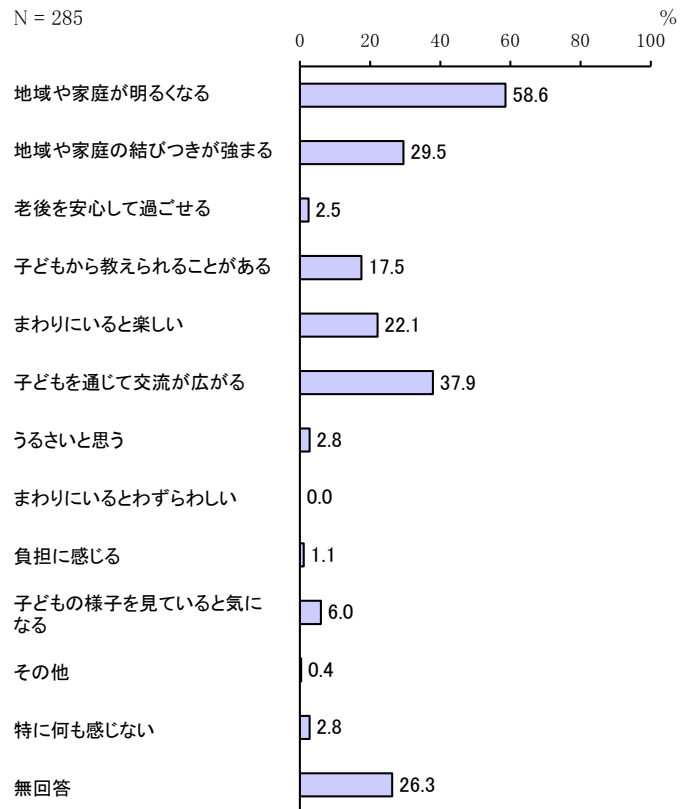
「自分が病気・ケガをした時や子どもが急に病気になった時に、代わりに面倒をみる人がいない」の割合が22.1%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」の割合が12.6%、「急な残業が入ってしまう」の割合が8.4%となっています。



(2) 地域交流について

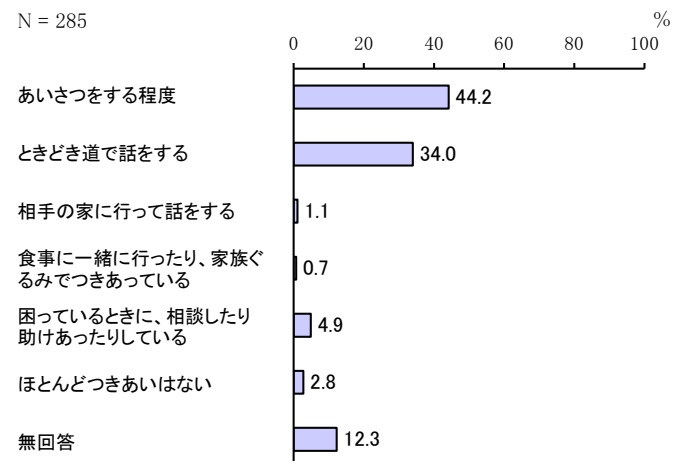
ア 自分の周りに子どもがいることをどう思うか

「地域や家庭が明るくなる」の割合が58.6%と最も高く、次いで「子どもを通じて交流が広がる」の割合が37.9%、「地域や家庭の結びつきが強まる」の割合が29.5%となっています。



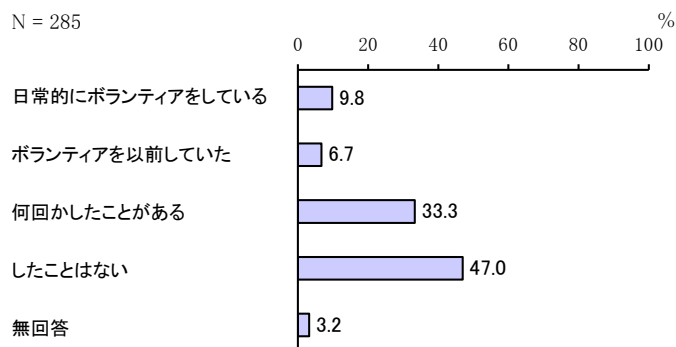
イ 近所とのつきあいの状況

「あいさつをする程度」の割合が44.2%と最も高く、次いで「ときどき道で話をする」の割合が34.0%、「困っているときに、相談したり助けあったりしている」の割合が4.9%となっています。



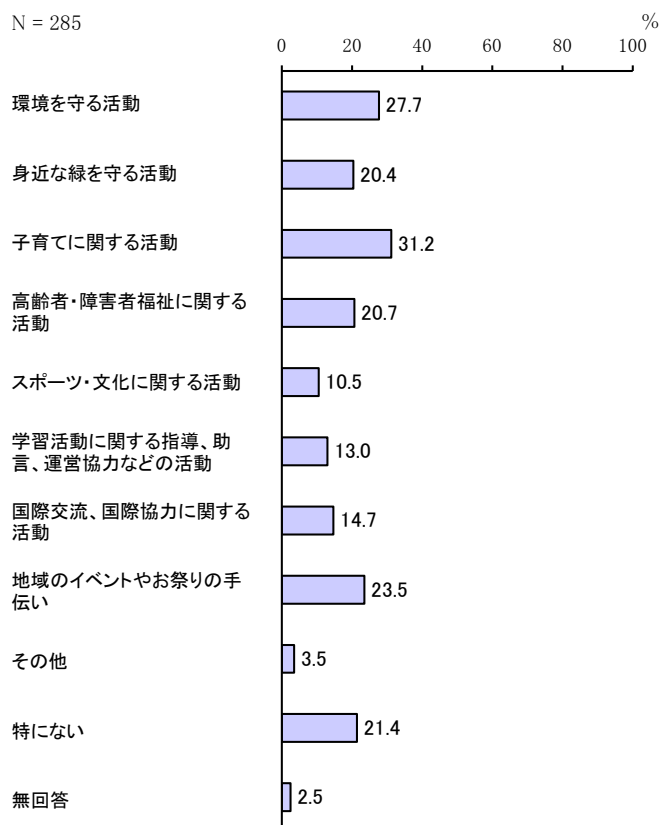
ウ ボランティア経験の有無

「したことはない」の割合が 47.0%と最も高く、次いで「何回かしたことがある」の割合が 33.3%、「日常的にボランティアをしている」の割合が 9.8%となっています。



エ 参加したいと思うボランティア活動

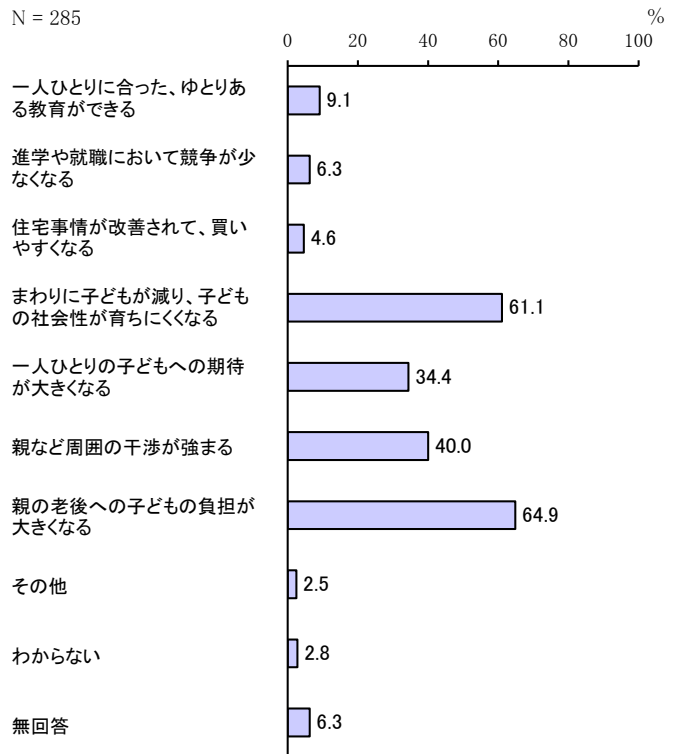
「子育てに関する活動」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「環境を守る活動」の割合が 27.7%、「地域のイベントやお祭りの手伝い」の割合が 23.5%となっています。



(3) 少子社会に対する考え方について

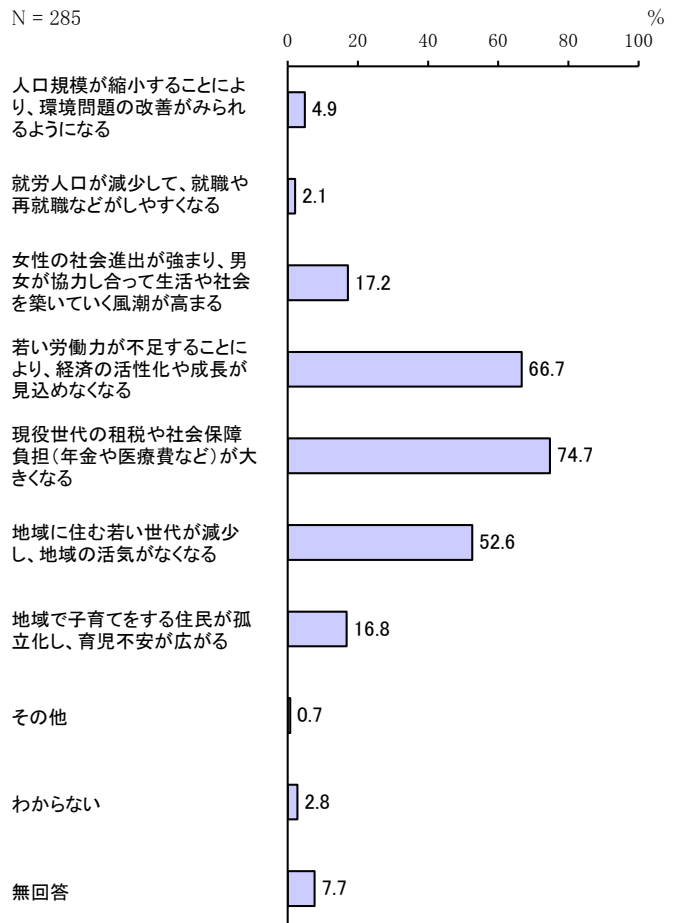
ア 少子社会が個人生活にどのような影響を与えるか

「親の老後への子どもの負担が大きくなる」の割合が64.9%と最も高く、次いで「まわりに子どもが減り、子どもの社会性が育ちにくくなる」の割合が61.1%、「親など周囲の干渉が強まる」の割合が40.0%となっています。



イ 少子社会が国や地域社会にどのような影響を与えるか

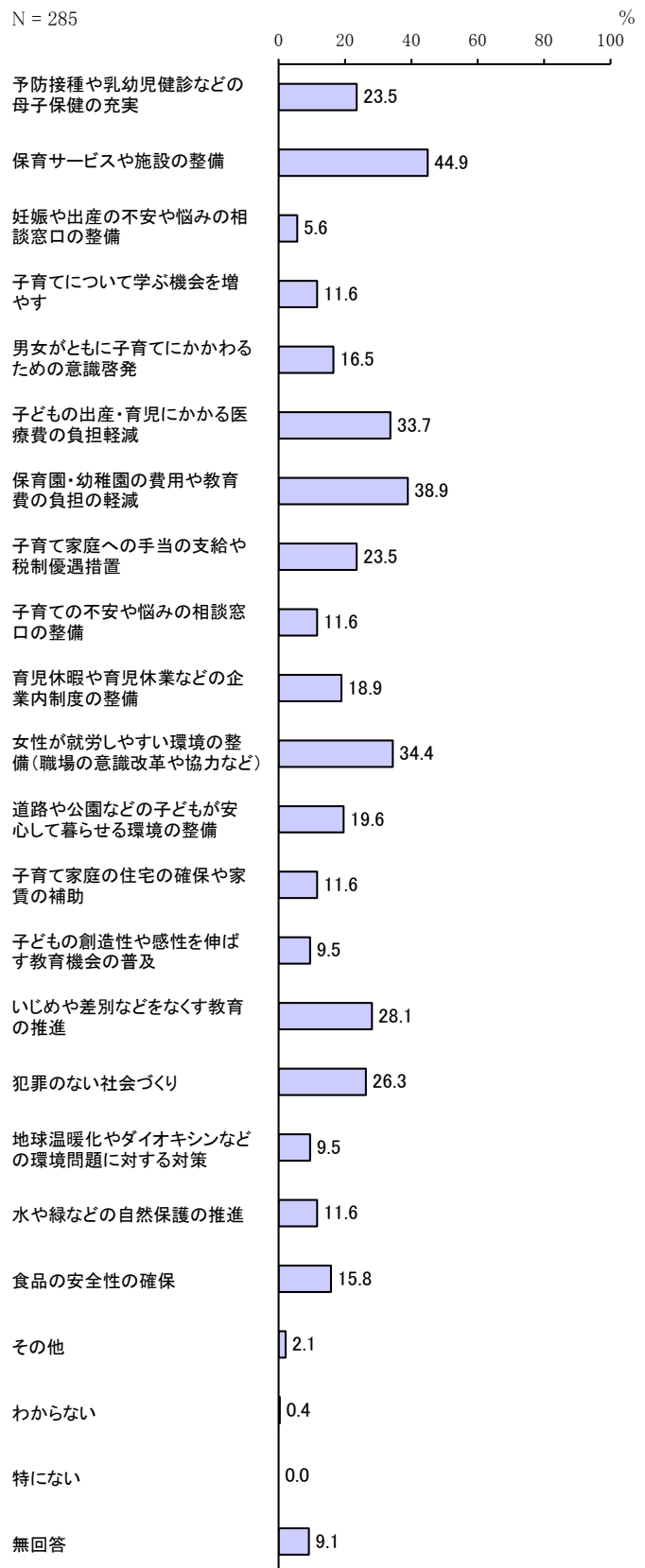
「現役世代の租税や社会保障負担（年金や医療費など）が大きくなる」の割合が74.7%と最も高く、次いで「若い労働力が不足することにより、経済の活性化や成長が見込めなくなる」の割合が66.7%、「地域に住む若い世代が減少し、地域の活気がなくなる」の割合が52.6%となっています。



(4) 行政サービスへの要望について

ア 子育てしやすい環境を整備するために区はどうしていくのがよいか

「保育サービスや施設の整備」の割合が44.9%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園の費用や教育費の負担の軽減」の割合が38.9%、「女性が就労しやすい環境の整備（職場の意識改革や協力など）」の割合が34.4%となっています。



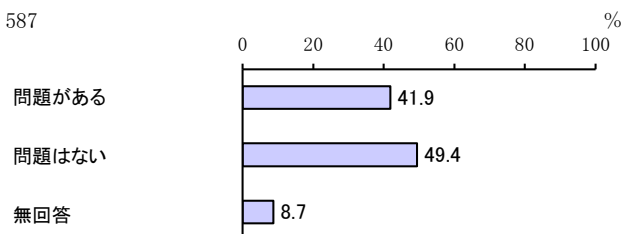
6. 子育て関係施設従事者の調査結果

(1) 子育て支援に関する悩み、不安等について

ア 子育てについての相談を進めていくうえで直面している問題の有無

「問題はない」の割合が 49.4%、「問題がある」の割合が 41.9%となっています。

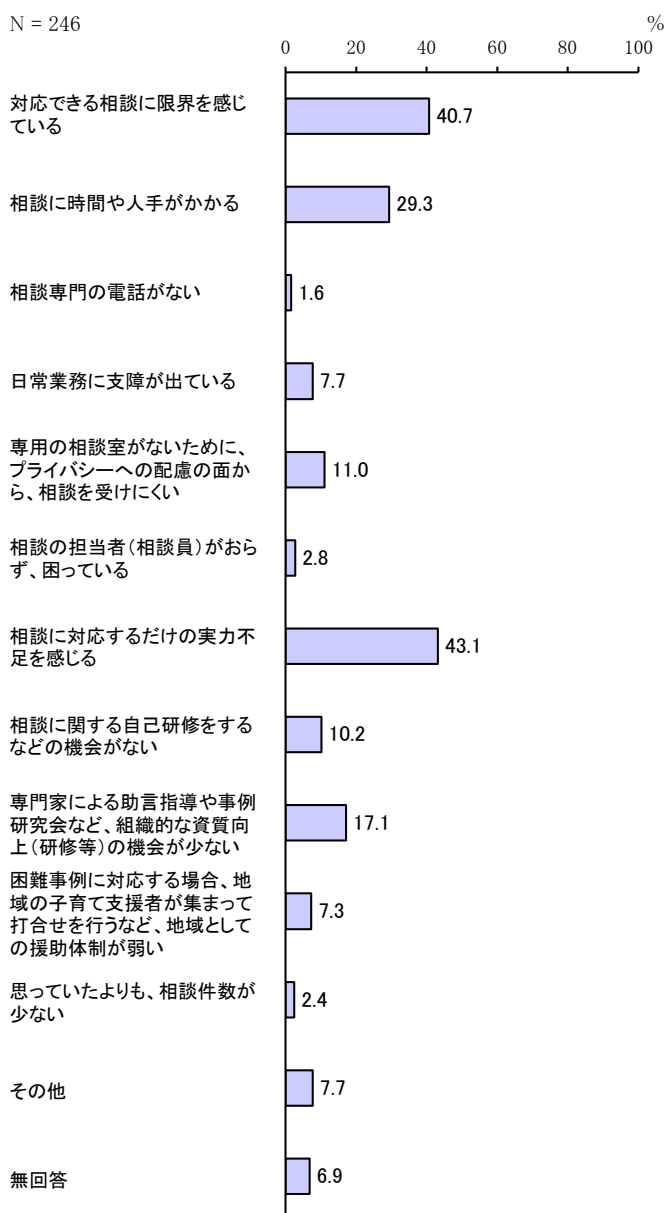
N = 587



イ 直面している問題の内容

「相談に対応するだけの実力不足を感じる」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「対応できる相談に限界を感じている」の割合が 40.7%、「相談に時間や人手がかかる」の割合が 29.3%となっています。

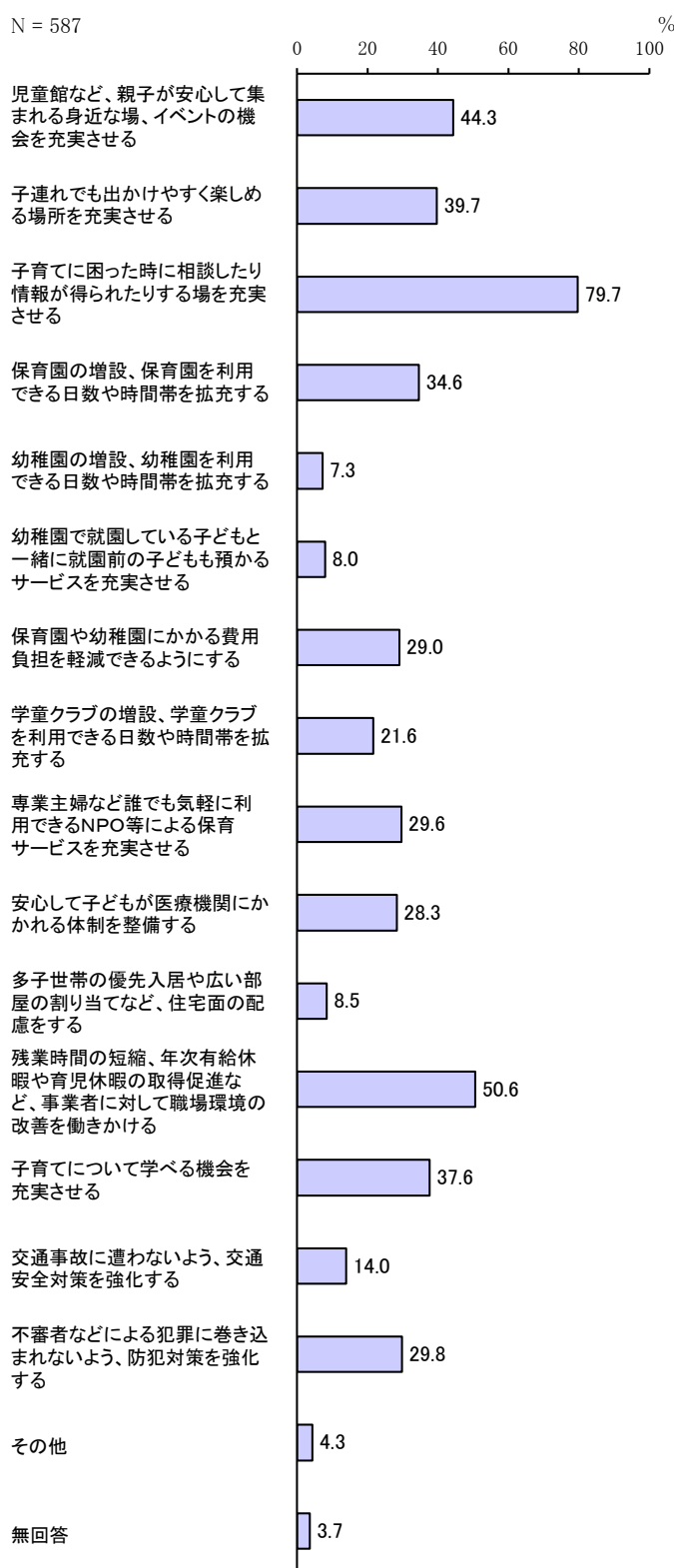
N = 246



(2) 行政が力を入れていくべき施策について

ア 子育て支援者として行政が力を入れていくべきと思う施策

「子育てに困った時に相談したり情報が得られたりする場を充実させる」の割合が79.7%と最も高く、次いで「残業時間の短縮、年次有給休暇や育児休暇の取得促進など、事業者に対して職場環境の改善を働きかける」の割合が50.6%、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会を充実させる」の割合が44.3%となっています。



練馬区子ども・子育て支援事業計画等の策定に係るニーズ調査報告書
(概要版)

平成26年1月発行

発行 練馬区教育委員会事務局こども家庭部子育て支援課

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6丁目12番1号

TEL 03-3993-1111 (代)

FAX 03-5984-1220

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/>
